

第5章 施策評価書（基本施策の進行管理）

1 施策評価書の見方

第7次南知多町総合計画 施策評価書

基本目標 2 地元をにぎわすしごとづくり

基本施策 2-1 豊かな海と産物を活かした水産業

1. 現状と課題

本町の水産業は、豊かな漁場や良好な漁港といった強みから、愛知県内最大の水揚げ量、県内最多の漁業従事者を擁しています。また、水産業は本町の重要な観光資源でもあり、町民にとっても南知多町の象徴的な存在です。一方で、漁場の環境悪化による漁獲量減少や燃料費高騰などのコスト高、食生活の変化による消費量減少など、経営環境が悪化し、従事者の高齢化や後継者不足が続いています。

町が考える現状と課題・目指すべき将来像を記載し、その将来像を実現するための主な取り組みをまとめています。

2. 目指すべき将来像

経営が安定し、水産業従事者や就業希望者にとって魅力ある水産業を目指します。また、若者をはじめとした町民にとっても、観光客にとっても、美味しい海の幸が本町の魅力であり続け、本町産業全体の価値創出の源泉であり続けることを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・水産資源の持続可能性を確保するため、漁場の造成や水質の改善などの環境保全、栽培漁業や資源管理型漁業を推進します。
- ・新型コロナウイルスの拡大による消費の減少に対応するため、インターネットによる販売などの取り組みを支援します。
- ・水産業者等の設備の近代化支援により、生産性向上や、水産業従事者の就労環境の改善、衛生管理の強化を図ります。
- ・現代の生活スタイルに適した加工品、市場に出荷しても安い魚種の有効活用、輸出力の強化など、販売の安定化と高付加価値化を図ります。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R2決算 (千円)	R3予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 漁港一般管理費	建設課	町管理漁港である4漁港(大井、日間賀、山海、豊丘)の一般事務を実施します	1,276	1,161	B		P185
2 港湾一般管理費	建設課	町管理港湾である内海港の一般事務を実施します	228	252	B		P196
3 港湾施設維持管理費	建設課	町管理港湾の施設維持・修繕等を実施します	9,673	8,357	B		P197
4 漁業振興対策事業費	産業振興課	漁業生産基盤の向上や漁村・漁場環境の保全ならびに漁業経営の安定化を図ります。	48,447	43,006	B	P54	P215
5 栽培漁業振興対策事業費	産業振興課	「獲る漁業」から「育てる漁業」への推進を図り、漁業経営の安定化を図ります	5,916	5,532	B	P55	P216
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

関連する主な事業とその費用を記載しています。

5. 地域との協働に関する取組み状況

- マルシェや市などに参加し、地元の水産物を楽しみながら購入する(個人)
- 地元の水産物の魅力(おいしさやレシピなど)を口コミやSNSで情報発信する(個人・事業者)
- 旬の地元水産物をメニューや品揃えに取り入れる(個人・事業者)
- 浜清掃に参加(個人・事業者)、漁具を海に落とさないよう管理する(事業者)など

6. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋【関連する主な予算事業の番号】
 【モニター調査】
■具体的な要望等
 某、魚介捌きYouTuberのように、この町に有益な情報発信をしたい。個人のSMSではよく掲出している。漁獲→生け簀→魚屋で刺身→自宅で食べる。これに馴れて離れられない。
 魚ひろは建て直し(拡大)、飲食店多数設置など。マルシェもやる。
 育てる漁業を漁業組合と連携して養殖可能な魚介類を育成して、地産地消や観光業との協業、就労人口増加を目指してもらってはどうか。
 漁協、市場の統合。
 インターネット発信で、地元の人より他県、他町の人がよく知っているようだ。情報(SNS)を発信する。自分たちが地元の魅力を知ること。
 魚中心の食生活、できるだけ地元の新鮮な魚を食べるようにしている。年々種類によるが、漁獲量が減ってきている。漁師に聞いても原因がわからない。
 町や県で、原因を調べてほしい。魚がとれなくなれば、南知多町の存在価値はなくなり、限界集落になる。
 漁港にごみを捨てていかれる釣り客等が多いので、看板などをもっと立てキレイな港を目指したい。
 南知多町内であっても、地魚を出さない(養殖魚や冷凍ものを使って)飲食店や旅館がある。かたや地魚ふんだんに用いても立地などの条件でなかなか繁盛できないお店もある。地魚提供店・認定制度(仮)のようなものを作って、ランクに応じて(ほとんど地魚 / だいたい地魚 / 一部地魚 など)認定マークを掲げてもらったり、専用のサイトやマップをつくらせるのはどうか。地魚を出さないお店への意識向上の狙いもある。
 海岸清掃を行っているが、自分の活動がどれだけ価値があるが疑問に思うことがある。町は町民の活動を把握してほしい。
 最近の漁獲量の減少などの主な原因を、県などと協力し調査を行い、広く情報を伝えることが不安一掃と対策を打つカギになると思います。伊勢湾の埋立(第二滑走路計画)や、福島原発の汚水の海洋放棄など、町の"反対"態度表明など必要と考えます。
 漁業者の高齢化が進み、後継者不足は深刻です。漁港の施設利用者も減少し、いずれ漁協は存続の危機に陥ってしまいます。老朽化し、使用しなくなった施設もありますが、取り壊されず放置されて危険です。
 無印良品の会社はウイグル綿を使った製品を扱っているのでもらないで。
 道の駅とか作ると良いと思う。

■抽象的な提案、意見等
 浜掃除。
 課題は毎年同じような項目が示されているが、各地区の取り組みや目標達成率等、卓上論だけでない、現場重視を望む。
 【自由回答調査】
■具体的な要望等
 漁業者自らが漁港を清掃すべき。海にタバコに吸い殻を捨てていないか? 漁港の整備などで町や県や国が多額の支出をしている事をあたりまえとせずにしてほしい。サラリーマンは仕事場を整備してもらえない。
 栽培漁業も注力すべきと考える。

■抽象的な提案、意見等
 水産業あつての南知多だと思います。主要産業としてどうなっていくか。それがポイントになると思います。

町民意識調査で施策に対する自由意見を住民のニーズとして記載しています。

7. 管理指標 (pt) 町民意識調査による満足度

現状値 (R2)	R3	R4	R5	R6	目標値 (R6)
84	80	↘			95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R3	一部努力を要するが概ね順調 栽培漁業振興対策事業は大変良い事業だと思うが、推進方針が継続だが予算が減少している。町財政との兼ね合いだと思うが、頑張してほしい。
R4	
R5	
R6	

町民意識調査による満足度の進捗について、計画見直しまでの4年間分記載しています。

評価委員会で評価した結果、その評価に係るコメントや要望等の意見をまとめています。
 ※評価委員会とは、モニター等で構成された評価委員に基本施策の評価をしてもらう場のこと
 で、実施計画書・施策評価書・事業評価書を参考に評価を行います。

基本施策 1-1 地域で大切にしている子育て環境

1. 現状と課題

本町の強みとして、自然が豊かでのびのびと遊べる環境がある一方で、出生数は減少傾向にあり、子育て環境整備に向けた取り組みが必要となっています。

2. 目指すべき将来像

母子の健康が保持・増進され、豊かな自然の中で子どもが遊び、子育てと仕事が両立できる、子育て世代に選ばれるまちを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

子育て環境は各家庭の問題と捉えるのではなく、子育てを応援するため地域全体で以下のような取り組みを行っていきます。

- ・乳幼児健診、訪問指導、育児相談等切れ目のない子育て支援サービスの充実を図ります。
- ・保育所再配置を検討し、適正な児童数での保育所運営、公園環境の維持管理、歩道の整備等を進めます。
- ・子どもやひとり親などの医療費や不妊に悩む夫婦の一般不妊治療費を助成します。
- ・子育て支援事業や一時保育、延長保育等の保育サービスなど、子育てと仕事の両立支援を充実させるとともに、ファミリー・サポート・センター等の新しい事業についてはニーズを考慮し実施を検討するなど、町として子育てを応援するため実践的な取り組みを行っていきます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 子ども医療費	保険年金室	子ども医療費及び一般不妊治療費の助成を行います	50,704	47,736	B	P21	P176
2 児童福祉一般管理費	健康子育て室	児童委員の活動費、子育て支援金、おうちで子育て応援金、保育所運営委員活動費及び児童虐待防止に関する経費です	9,238	7,152	A	P22	P194
3 保育所一般管理費	健康子育て室	保育サービスの充実を図ります	125,450	120,749	B	P23	P196
4 子育て支援センター・どんぐり園事業費	健康子育て室	子育て支援センター(おひさま)、どんぐり園の充実を図ります	1,628	3,723	B	P24	P197
5 放課後児童健全育成事業費	健康子育て室	放課後児童クラブの充実を図ります	8,796	10,552	A	P25	P198
6 ファミリー・サポート・センター事業費	健康子育て室	ファミリーサポートセンターを立上げ、会員の登録、マッチングを図ります		2,351		P26	
7 保育所環境整備費	健康子育て室	保育環境の整備・改善を図るため、保育所の改修工事等を行います		7,402		P27	
8 予防接種事業費	健康子育て室	乳幼児から高齢者まで健康と生命を守る予防接種事業を推進します	31,350	35,124	B	P30	P203
9 母子保健事業費	健康子育て室	子どもを安心して生み育てることができる環境づくりに努めます	11,740	13,091	A	P31	P206
10 家庭教育推進事業費	社会教育課	子どもの健全育成を進めるため、家庭教育推進事業、家庭の日・町民あいさつ運動の啓発を実施します	1,119	1,260	B	P38	P223

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 子育て世代同士が交流したり、協力し合う活動に積極的に参加する。
- 近所の子どもへの声掛けや見守りをする。
- 違う地区同士の親子が関わり、連携できる機会を増やす。

6. 町民意識調査によるニーズ等

町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ① 自助共助に甘えていたら、この町の人口は激減するだけです。増やしたいならば、「子育てと仕事が両立できる、子育て世代に選ばれる町」として、当たり前のことをするだけです。自助共助だと甘えて、運用の改善が見えてこないで、爆速で子育て人口減っていますよね？地価が安く、名古屋まで1時間で片付けますが、通勤には厳しい名鉄ダイヤ。高額な高速料金。人口が増えれば本数も増えますが、弱体化するばかりですね。人とお金を費やせと求めている訳ではないので、子育て関連施設および核家族やダブルケアの世帯を支援できるよう人員配備し、子の預かり時間の拡充と「運用」の精査改善をお願いします！運用を見直すだけでwin-winです。保育や学童のコアタイムをずらすだけでもいいのでは。子育てするのに魅力的な地域環境ですが、働けないのではダメですね。頑張ってください。
- ② 南知多町が存続していくために、出生数は南知多町の総合計画の最大目標です。ですが出生数は大きく減っており目標に達していません。その理由は何なのでしょう。当事者たちの「産まない・産めない理由」を調べて、分析し、皆さんと共有して評価委員会を開いていただきたいです。「必要な打開策は何なのか」が最も重要です。それを実践するためにはどうしたらいいか、今どれくらいできているのかを評価しなければなりません。必要な打開策は何なのでしょう？モニター調査は今の子育て当事者では無い人も多く、モニターの見解の集約では町の子育て世帯の全体の状況はわかりません。結婚・出産世代、子育て世代である当事者の全体の状況、彼らが今必要としている要望は何なのでしょう？教えてください。
- ③ 保育は、親に対する支援ではなく、子どもが健やかに育つための支援であり、専門性の高い国家資格です。ですが日本の子育て支援は子どもが主人公ではありません。「本当なら母親が育てるべきだが、母親が働けずその必要度を審査し、保育をする」という「母親の代理」の意味合いが強いです。これは専業主婦を基本にして働く母親を例外として扱ってきたためです。ですが現代は相対的に賃金は下がり景気も悪く、共働きをしなければ成り立たなくなってきました。母親も働く時代ですが、早期から保育を必要とする母親に対して社会はいまだ専業主婦を基本としており、働き続けることも子を持つこともとても厳しいです。そしてこの町には、子育てしながら働く上で沢山の制約があります。「南知多町では専業主婦が子どもを産んでいる・働く女性を支援しても出生数に繋がらない」ではありません。この町では働きながら子どもを持つことが難しく、支援が足りないのです。ですが専業主婦を基本とした考え方が根深いため「町が小さいのに、予算が無いのに、人が少ないのに、行政に頼るなんて」という空気があり、それがこの町の子育てをギスギスしたものになっています。「南知多町は若い人や女性や子どもを大切にします」と町が大きく示して、この町の空気を変えていただきたいです。予算と人を、子育て支援につけてください。近隣の市町の支援基準を参考にして、働く母親への支援を今よりどれくらい拡張したらどれくらいの予算と人が必要なのか、試算して、評価委員の皆さんと検証していただきたいです。
- ④ 子育て世代の交流が大事なのは分かるが、その交流のための場を町は用意しているか？民生委員を中心に高齢者雇用の要素も取り入れ管理人として置いた「交流広場」を用意し、母子の交流と遊びの場として無償で提供を。
- ⑤ 子育て支援に対する町の姿勢には満足しているし、安心していますが、町のここ数年の少子化のスピードは心配になります。ただ子育て支援の充実だけでなく、若い人が住みたくなるような町作りを総合的に解決していく必要があると思います。
- ⑥ ファミリーサポートセンターの立ち上げを期待しています。サポート会員になりたいし、会員募集に尽力したい。
- ⑦ 三人目の出産祝いに1000万払ってはどうか。
- ⑧ アナログ的な遊びを共に出来たら。(屋内、屋外)
- ⑨ 子育ての中の家族には、必要である場合はお弁当の配達とかをしています。高齢者ばかりではなく、親一人の場合にも支援が必要かと思えます。
- ⑩ 遅れていたファミリーサポートセンターの立ち上げは非常に評価できる。実際に運用されるよう、工夫して欲しい。
- ⑪ 昨年4月から本年4月までに△480人の減少がみられる。様々な理由があると思うが、減少の原因について解決すべく、一層の行政の取り組みを期待したい。町独自の施策は評価できる。
- ⑫ 学校教育と子育て支援は、市町村の20年後に必ず因果となって表れる大切な事業である。状況が悪くなってから手当てしても、効果が出るまでに、手遅れになることは、明らかにすることなどは、わかっているはずなのに最優先課題に挙げてこなかった怠慢！
- ⑬ 南知多町は、子育てするのにならがあふれていて、人も繋がりがいい、良いと思う。それを発信することをもっとしてほしい。
- ⑭ 延長保育や病気の時のサポートが充実してほしいです。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
89	78	↘	77	↘					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3 ■■ 一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・土日の預け先があることで働き方の選択肢が増えて住みやすいまちになる ・園児が少ないのできめ細かな保育ができています ・産前産後ケアを充実してほしい
R4 ■■ 一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・シングルマザーや非正規雇用の親への支援などソフト面への予算の拡充をしてほしい ・保育士が不足について、募集しても集まらない現状を保護者にも説明してほうがいい ・ファミリー・サポート・センター立ち上げに向け動いている点は評価できる。制度についての周知と父母の関心を高める協力をお願いしていくといい。
R5	
R6	

基本施策 1-2 次代の担い手を育む教育環境

1. 現状と課題

町内の小中学校はすべて小規模学校であり、きめ細やかな教育指導が行われています。しかし、集団の中で学び合いを通じて、判断力や社会性などを身に付け、自分を信じる力をつけていくためには、一定規模の児童生徒の集団を確保することが必要であり、それを踏まえた適正な学校規模を図っていく必要があります。

2. 目指すべき将来像

学校、家庭、地域が連携して「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」からなる「生きる力」、「自己肯定力」を育むことができる学校環境を整え、本町の次代を担う人材の育成を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・実現したい教育の姿・環境を見据え、「南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画」に沿って、学校の適正配置、規模の適正化を進めていきます。
- ・老朽化状況の把握、各学校施設の改築、長寿命化を行っていくための、長寿命化計画を策定します。
- ・外国語や、プログラミング教育など、次代に必要な教育カリキュラムの作成、実施を進めます。
- ・学校のICT環境の整備とICTを活用した学習活動の充実を進めます。
- ・児童生徒が地域に愛着を持つために、農・漁業体験をはじめとした自然の中での学習、伝統行事等への参加、地元の食材を使った給食等、郷土学習の拡充に取り組みます。
- ・児童生徒が本町の未来を考える機会の創出を推進します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 教育振興一般管理費	学校教育課	学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します	57,475	55,456	B	P32	P210
2 小学校一般管理費	学校教育課	小学校施設の適切な維持管理に努めます	57,444	67,843	B	P33	P212
3 教育振興一般管理費	学校教育課	小学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します	57,475	17,830	B	P34	P210
4 中学校一般管理費	学校教育課	中学校施設の適切な維持管理に努めます	37,461	35,175	B	P35	P216
5 中学校再編事業費	学校教育課	中学校の再編に向けて整備等を行います	699	50,031	A	P36	P218
6 教育振興一般管理費	学校教育課	中学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します	57,475	28,036	B	P37	P210
7 学校給食運営費	学校給食センター	学校給食を安全に安定的に提供します	51,602	60,129	B	P44	P233
8 賄材料費	学校給食センター	学校給食に伴う賄材料及び非常食を購入します	63,684	64,697	B	P45	P234
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 登下校の見守り、学習支援、行事・部活動支援などの学校支援ボランティア。
- 地元産業の体験等、子どもに体験学習の機会を提供すること。

6. 町民意識調査によるニーズ等


町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①子供たちに心豊かに育ててほしいですが、文面だけでは「支配的」です。日本の学校制度は軍国主義時代からほとんど変わっていません。多様性を尊重している雰囲気を感じませんし、同調型の教育です。ボランティア頼みの質に偏りやばらつきがある出前授業や課外活動に懸念を抱いています。心の豊かさや豊かな情操教育こそ費用をかける必要があります。減私奉公頼みでは綻びがです。また、お祝い金についてもばらまけばいい訳ではありません。ありがたいですが、本当に必要な家庭のサポートの件費にしてください。いじめがあっても何もしない教育委員会が全体の意見を尊重して再編をすすめているとは体感上、感じられませんでした。中学からは町外の学校へ出られるよう準備していますので、こう言う例も念頭に改善をすすめてください。
- ②「ひとりひとりが違っていい」という教育をしていただきたいです。日本の教育に足りないのは「自分の関わりで社会を変えられる」と思える人が育っていないことです。はみ出す子がいない学級、そつなくおとなしく、大人の想定に収まり、言うことに従う、疑問を持たない。そういう子を育てようとしているように思えます。それは、教員や大人たちに子どもの自由度を許容できる余裕が無い、そもそも教員や大人たちに自由が無く、おとなしく収まり物事を変えないことが良いことだと思っていることが理由だと思います。教員の業務を減らし、教員も見聞を広げて学ぶことができる余裕、自由度があり実験的な学びを提供できて、変化を楽しめる余裕を作っていただきたいです。学校の労働環境のブラック化や残業の過少申告が社会問題になっていますが、南知多はどのように把握し、対策をされているのでしょうか？教えてください。また、年末年始、お盆やゴールデンウィークは長めに学校閉庁日にする(日直を置かず勤務を要しない日にする、部活動も休む)など、予算を増やさずともできることがあると思います。
- ③中学統合の話は理解できるが、数年後に内海中学校が廃校となれば名鉄は知多新線を廃線とするのではないかな？ そうなれば当然内海に住む学生が高校に通うのに大きな負担となるし、内海の各旅館にとっても電車で来る観光客を河和駅まで送迎となるとかなりの負担増である。内海駅にいつまでたってもエレベーターもエスカレーターも出来ないのは撤退を示唆しているのでは？ 町はこれについて名鉄に何か働きかけを行っているか？
- ④小学校、中学校が統合し今後、ファミリー層が学校が遠いからという理由で町外移住をしてしまうことを防ぐため、学校までの安全な登下校の確保が必要だと思います。個人的にはお祝い金の配布をしても、一時的には嬉しいけれど、何かが変わる訳ではない気がします。予算があれば、子ども達へ海っこバスの無料チケットの配布、高校生の通学の補助に当たった方が南知多町にとっても、子育て世代の親にとっても魅力になると思います。
- ⑤子供手当などあるのだから祝い金までもは必要ないと思います。他整備事業で利用してほしいです。
- ⑥学習支援や部活動支援はどうしたらできるのか知りたい。
- ⑦小中一貫校を地域別でお安く造って。
- ⑧地元産業への親しみと理解、将来地域に関与する仕事を考えて教える取り組みが重要だと思う。
- ⑨子供と接する機会が殆ど無く残念、自分の年齢を考えると行動までに至らない。
- ⑩少子化による学校統廃合により、子供を育てる地域環境が薄れ、小規模校の良さもなくなっていこう。親だけでなく地域交流の計画も意識的にやってほしい。中学校統合は、生徒にとって新しい出発でもあるので、特に校則においては、生徒自身に考えさせるいい機会である。代表だけの意見で決めるのではなく、生徒全員の声(アンケート)を聞いてほしい。
- ⑪学校の統合を進めていく姿勢が強く、感謝している。子供は多くの人間と関わることで、生きていくための力を学び取るものと考えている。
- ⑫この間、小中学校の統廃合が進められた。特に地域の父母の意見を聞いて進めたことは一定の評価はするが、生徒の教育環境の変化は大変な事で、様々な教育条件の整備に(通学(船便・スクールバス)手段や、制服、クラブ活動の在り方、教職員定数など)努力を。
- ⑬小中一貫の、充実したマンモス学校での教育で、限られた予算を質の高い授業内容や多様なクラブ活動などで、子育てでは、南知多でと言われる教育環境を作れば、未来は、開けることが出来る。
- ⑭お祭りなど、地域行事が大切だと考えている。地域コミュニティで子どもが参加することへの支援を考えてほしい。お祭り、地域のバーベキュー大会とか、地区で子どもが参加する集まりへのアイデアや資金支援。子ども食堂など。
- ⑮内海高校に漁業科とか。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
86	74	↘	80	↗					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合については住民が置き去りにならないよう丁寧をお願いしたい ・学校設備、教員の方には満足している
 概ね順調	
R4	
R5	
R6	

基本施策 1-3 生涯通じて取り組む健康づくり

1. 現状と課題

誰もが本人の希望に応じ働き続け、退職後も元気で充実した老後を送るためには、生涯を通じた健康づくりが重要です。一方で、医師・保健師等の確保、救急医療体制の確保、健診受診率の向上、生活に不可欠な医療機関へのアクセス、地域の保健医療体制の整備が課題となっています。

2. 目指すべき将来像

生活習慣の改善などの日常的な健康づくりや予防医療の充実により、重篤な病気にかかる可能性を減らし、健康寿命を延ばすことで、町民の生活の質を高めるとともに、医療に関わるコストの削減を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・母子健診や特定健診、その他の健診について、受診対象世代等に応じた工夫、拡充に取り組み、受診率の向上を図ります。
- ・健康教育、食生活改善事業、介護予防講座など、町民の健康づくりに役立つ機会の充実に取り組みます。
- ・乳幼児から高齢者まで健康と生命を守る予防接種事業を推進します。
- ・医師・保健師等の待遇改善に必要となる財源の確保や、遠隔地医療など新たな技術の活用等、医師・保健師等の確保対策を検討します。
- ・行政、知多南部地域における公的病院の医療機関と地域医療機関の連携により、安定的、継続的な医療の確保を図ります。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 後期高齢者保健事業費	保険年金室	後期高齢者医療広域連合より健康診査業務を受託し、南知多町の被保険者に健康診査を行います	5,751	7,305	B		P181
2 保健衛生一般管理費	健康子育て室	保健衛生に係る献血推進事業、けんこう南知多プラン推進事業等を実施します	1,301	1,614	B	P28	P200
3 離島診療所運営費	健康子育て室	篠島、日間賀島における安定的、継続的な医療を確保するため、診療所の管理運営費の補助及び維持管理を行います	10,013	7,411	B	P29	P201
4 健康診査事業費	健康子育て室	生活習慣病の予防や早期発見、健康づくりへの意識高揚を図るための健診事業を実施します	13,848	12,955	B		P205
5 国民健康保険特別会計	保険年金室	国民健康保険制度の適切な運用に努めます	2,635,036	2,833,000	B		P182
6 予防接種事業費	健康子育て室	乳幼児から高齢者まで健康と生命を守る予防接種事業を推進します	31,350	35,124	B	P30	P203
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 規則正しい生活リズム、定期的な運動、禁煙を心掛け、健康診断を積極的に受けている。
- 「健康経営(従業員の健康を、企業の生産性の向上等につなげる取組み)」を実践している。

6. 町民意識調査によるニーズ等


町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①献血採るのに町費も払ってるんですか…。母子保健事業、安心して妊娠出産子育てが出来ていません。移住者は大体が核家族ですが、検診時や出産時の移動は大変に困難です。タクシー移動などの補助を。産後も産後ヘルパー等の母子保健に必要なサービスがありません。子の健診時は母親しか行けない雰囲気、父親が担当することも難しいです。親の病気や妊娠トラブル等で入院するなど上の子の世話が出来なくても、長時間預かりをするサービスがありません。頼れる親族や友人がいない場合、悲惨です。せめて緊急で数時間等預かりができるサービスがあれば良いです。
- ②高齢者が多いので、予防も大事だが楽しんでできる提案をして診療所がありますが、毎日居る訳ではないので休診などあたり意味無い。居る意味ありますか？住込みで毎日居る先生は必要！！
- ③最近第二子を出産いたしました。4年前には無かった母の歯科検診やスクリーニング検査や母乳外来2回目も公費になっており感激しました。また予防接種にロタウイルスも新たに公費に含まれており大変助かりました。一点、がん検診の事でお願いがあります。40歳女性に頂ける乳がん検診の無料クーポンが現在産後授乳につき…受けられませんでした。町に確認した所授乳が終わった頃に振り返る事は出来ないとの事でした。このクーポン楽しみにしていたのでとても残念でした。ただ、電話で対応して頂いた保健センターの方は親身に対応して頂け感謝しております。代案として、町民が活用できる割引で授乳後に受ける予定です。ただ、せっかくであれ…無料クーポンで受けれたら有難かったので産前産後の女性には翌年繰越が出来る様になったら助かる方も居るのではと思います。管理など難しい事もあるかもしれませんが、ご検討頂けたらと思います。
- ④当地域のように交通の便が悪い地域は自家用車の利用率が高まる＝運動不足の住民が増える(特に女性)。逆に人と人との繋がりは都市部より高いのでグランドゴルフ大会や健康運動教室などを開催すれば案外人は集まるのでは。
- ⑤高齢者が多いので、予防も大事だが楽しんでできる提案をしてほしい。
- ⑥青年、壮年の引きこもりを減らしたい 就労支援や、相談窓口が必要。
- ⑦生活習慣病に対する予防のための啓蒙が必要。
- ⑧コロナ対策では、町の注意放送を連日流し一定の予防効果はあった。しかし緊急事態への対応や医療不足は、定住していく上でも不安である。改善を望む。
- ⑨企業の健康経営に対する支援(取組み事例の紹介や、取組み方サポート)をしてほしい。商工会を通じてでもよい。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
89	80	↘	89	↗					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス、おむつなどの施策に満足している ・高齢者を医療機関へ連れていくシステムが必要
 概ね順調	
R4	
R5	
R6	
R6	

基本施策 1-4 個性を活かす障がい者福祉

1. 現状と課題

本町の障がい者手帳所持者数はほぼ横ばい傾向ですが、身体障がい者や重度障がい者は65歳以上の高齢者の割合が多くなっていることから、以下が課題となっています。

- ・障がい者の高齢化や重度化、介護者及び介助者の高齢化
- ・障がい者の自立と親亡き後の生活
- ・グループホーム等の施設及び福祉サービスの人材確保

2. 目指すべき将来像

思いやりの心によってみんなで支え合い、誰もが地域の中で自立した生活ができ、それぞれの特性に応じた多様性が発揮できるような地域福祉の実現を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・各障がい福祉サービスの見込量や確保方針を示すための、各種計画を進めます。
- ・自立支援等の充実により、福祉施設の入所者の地域生活への移行や福祉施設から一般就労への移行等を図ります。
- ・企業等による障がい者の雇用や、多様性を活かした社会参加を支援します。
- ・コミュニティやボランティアなど町民の自発的な福祉活動の推進を支援します。
- ・不自由なく医療・福祉サービスを受け、安心して生活するために、障がい者の医療費助成や障がい福祉サービスを提供していきます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 社会福祉団体助成事業費	住民福祉課	社会福祉関係団体に対する活動助成を実施します	35,471	38,098	B		P171
2 障害者医療費	保険年金室	身体障害者手帳1級から3級の方などを対象に、医療費の自己負担額を助成します	26,965	25,191	B		P175
3 精神障害者医療費	保険年金室	精神障害者保健福祉手帳1・2級の方などを対象に、医療費の自己負担額を助成します	16,798	16,668	B		P178
4 後期高齢者福祉医療費	保険年金室	後期高齢者医療被保険者で障害者医療や精神障害者医療などに該当する方を対象に、医療費の自己負担額を助成します	48,314	49,068	B		P179
5 訪問看護サービス助成事業費	保険年金室	篠島及び日間賀島に在住する町民が医療保険で訪問看護サービスを利用する場合に要する海上交通費及び師崎港駐車場料金の助成を行います	50	120	B		P180
6 障害者援護事業費	住民福祉課	在宅障害者手当、障害者交通費扶助等、障害者に対する援護事業を実施します	41,729	42,241	B		P172
7 障害者総合支援事業費	住民福祉課	障害者総合支援法等に基づき、福祉サービスを実施します	302,309	305,384	B	P72	P173
8 認定審査会費	住民福祉課	障害者介護給付認定審査会を開催するなど障害支援区分認定事業を実施します	1,261	1,227	B		P174
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取り組み状況

- 授産施設や福祉作業所の製品を購入、サービスを利用している。
- 障害に対しての正しい知識を持っている。障がい者の得意なことや才能を知り、評価している。
- 授産施設に仕事を出すなど応援している。

6. 町民意識調査によるニーズ等


町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①障がい者福祉に予算を投じる事で、働きたい家族が収入を得て納税し、町の経済が回ることに繋がる側面もあるし、家族の精神面も緩和されて医療費抑制に繋がると思っています。
- ②モニターの皆さんの中に障害者福祉についての当事者はどれくらいいるのかわからないです。当事者・関係者の意見を広く集約し、それを元に障害者福祉の施策が十分かを評価するべきだと思います。何が足りて足りていないのか、どんなニーズがあるのか、当事者や関係者でないとわからないと思います。彼らの困りごとや要望は何なのか教えてください。
- ③高齢化が進む中で、切り離せない問題ですが、昔より介護のアウトソーシングが進み介護する側の生活が尊重される風潮はとても良いことだと思います。
- ④現在、就労支援に力を入れている。良いモデルとなれるようサポートし続けたい。
- ⑤近隣の市町村と連携したほうがいいのかと思う。
- ⑥精神障がい者も障がい者と同じ補助をしてほしい。
- ⑦健康な老人のための施策を考えてほしい。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
85	87	↑	90	↑					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)	
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者のみならず、介助する人への支援を充実してほしい ・地域に障がい者がいることを地域全体が理解してほしい ・精神障がい者への支援拡充 	
 一部努力を要するが概ね順調		
R4		
R5		
R6		

基本施策 1-5 安心して住み続けられる長寿社会

1. 現状と課題

本町は、漁師や農家、観光業者など自営業が多く、一般的な定年の年齢後も、体力の続く限り元気に働く人が多いという強みがあります。一方で、高齢化と若年層の流出に伴い家族による介護力の低下が予想され、受け皿となるサービス基盤や地域づくりが課題となっています。

2. 目指すべき将来像

保健、医療、福祉等の各政策や、互いに助け合い支えあうコミュニティにより、年をとっても、また要介護状態となっても、住み慣れた地域で暮らし続けられる長寿社会の実現を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・若い世代と高齢者が交流し、支え合いの意識を持つ機会を創出します。
- ・効果的な介護の方法の習得、介護者の不安・悩みの緩和等の機会を提供します。
- ・高齢者の暮らしを支えるための、在宅福祉サービス、高齢者支援事業を提供していきます。また民間事業者を含めた介護サービスに従事する人材の確保を支援します。
- ・地域ケア会議等を通じて、在宅医療、介護連携等の環境整備を推進します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 社会福祉一般管理費	住民福祉課	民生委員児童委員の活動を支援します	2,674	5,476	B		P170
2 老人福祉一般管理費	健康介護課	ひとり暮らし高齢者が地域で安心して生活できる地域づくりを支援します	41,307	2,799	B		P188
3 高齢者敬老事業費	健康介護課	福祉敬老フェアの開催や百歳高齢者の記念品の授与など高齢者の敬老に係る事業を実施します	30	1,734	B		P189
4 在宅福祉事業費	健康介護課	日常生活に不安のあるひとり暮らしや在宅高齢者が安心して暮らせるために高齢者福祉サービスを実施します	8,508	5,267	B		P190
5 老人保護措置費	健康介護課	家庭環境や経済的な理由で、家庭において世話を受けられない高齢者を養護老人ホームへ入所措置を行います	6,424	6,427	B		P191
6 高齢者福祉団体助成事業費	健康介護課	老人クラブ連合会及び単位老人クラブ、シルバー人材センターの活動を支援します	8,075	8,084	B		P192
7 後期高齢者医療特別会計	保険年金室	後期高齢者医療制度の適切な運用に努めます	284,431	308,300	B		P183
8 介護保険特別会計	健康介護課	介護保険制度の適切な運用に努めます	1,980,005	1,993,000	A		P193
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 高齢者は子どもの見守りや学習支援、若年者はPC・スマートフォン操作や体力の要る作業など、世代間でお互いをサポートしている。
- 子どもと高齢者が交流する行事などに積極的に参加している。
- 移動販売や買い物支援、宅配サービスを充実させている。

6. 町民意識調査によるニーズ等

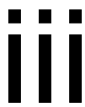

町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①事業継承者の不足解消の対策を考えるべき。移住者のきっかけにもなると思う。
- ②車がなくても病院や買い物にこまらぬようにしてほしい。
- ③一人暮らしなどと健康面はAIを活用したほうが効率的だと思う。
- ④買い物・通院などバスの本数が少ないことが一番問題である。個人としては、車のない知り合いの方を通院や買い物、ワクチン接種など、車に乗せてあげ、サポートしている。
- ⑤老人クラブに加入していない老人が多く、クラブにお任せという行政の姿勢が不満。
- ⑥独り暮らしで、町の見回り電話等をいただいている。今後の暮らしを考えると、個々の働き甲斐や住民の生活援助の取り組みなど、情報が不足している。町内の高齢者向けの取組等を年に1~2回広報で知らせて欲しい。
- ⑦高齢者と子どもが接する事ができる事業の組み立てや支援をしてほしい。
- ⑧健康ではなくなった時が不安。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
88	85	↘	89	↗					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会が出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3  概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス、おむつなどの施策には満足している ・高齢者を医療機関へ連れていけるシステムが必要
R4  一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり暮らし高齢者に対して役場、民生委員、地域から積極的な支援を ・ボランティアなどで高齢者に関わりたい人を募集してみてはどうか ・支援者側の生きがいづくりはできないだろうか
R5	
R6	

基本施策 1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり

1. 現状と課題

町内外で実施された各種のアンケートでは、町民や移住希望者の自然を重視する結果が出ており、選ばれるまちであるためには、自然とふれあう機会の充実が重要と考えられます。

2. 目指すべき将来像

多くの方にとって本町が、住みたい・住み続けたい・戻りたいと思えるように、自然と親しむ機会が確保されることを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・地域への愛着づくりや、移住、事業承継のきっかけづくりとして、農・漁業体験や、自然とふれあうプログラムの充実を図ります。
- ・より多くの方が余暇に自然と親しむため、自然のなかで行うアウトドア等の活動の普及・展開を支援します。
- ・また、上記の取り組みができるよう、美しい自然を守る活動の普及・展開を支援します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 環境保全対策事業費	環境課	住民と行政の協働による環境美化と地域環境の保全に努めます	23,621	51,586	B	P73	P184
2 保育所一般管理費	健康子育て室	保育サービスの充実を図ります	125,450	120,749	B	P23	P196
3 子育て支援センター・どんぐり園事業費	健康子育て室	子育て支援センター(おひさま)、どんぐり園の充実を図ります	1,628	3,723	B	P24	P197
4 放課後児童健全育成事業費	健康子育て室	放課後児童クラブの充実を図ります	8,796	10,552	A	P25	P198
5 ファミリーサポートセンター事業費	健康子育て室	ファミリーサポートセンターを立上げ、会員の登録、マッチングを図ります		2,351		P26	
6 農業土木一般管理費	建設課	農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します	11,205	10,863	B		P138
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 町内の野山、河川、海などへ出かけ、自然と親しんでいる(個人)。
- 子どもを自然の中で遊ばせ、自然との付き合い方を学ばせる(個人)。
- 農・水産業体験、地元の食材を使った料理体験、アウトドア体験などの機会を提供する(事業者)。


6. 町民意識調査によるニーズ等

- 町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)
- ①持続可能性と地域のソフト面(心)の豊かさこそがこれからの時代の「発展」です。地域住民(主に中年世代以上)こそ「開発、都市化」が発展だと思込んでいるので、まずは地域の意識を他の地域の需要に合わせて気付かせていくことが重要です。農地を含めた自然をいかに管理し活かすかは本町の発展のカギになると思います。共生型のまちづくりで労働人口世代を呼び込みましょう。
 - ②少子化といい高齢者が増えてる現状、島民は不便があります。まず生活航路。時間決まって早い時間、遅い時間の船増やすべき！永住したいとは思わない。
 - ③自然と親しむ教室や浜の清掃の取り組みなど、子どもたちが参加している写真をもっと広報に載せてほしいです。イベントお知らせの広報など、見にくく気づきにくく周知が不十分と感じ、勿体なく思います。
 - ④他県の方の植林や、オーナー制度をとってみてはどうか。
 - ⑤町内のインスタ映えスポットを記したマップを作成し、田舎ならではの魅力をアピールしては？
 - ⑥観光業にとって、きれいな海、豊かな自然がある南知多町は魅力的な町なので、今後も守っていきたくと思います。
 - ⑦思想の偏った移住者、外国籍等移住の条件審査は厳しく適切にすべきと思う。
 - ⑧自然は大切だと思う。最近山や丘の緑を伐採されているのを見てるけど景観の意味もあり、大規模な伐採は自然環境もあるので町も関与してもよいのではないかな。
 - ⑨今回の太陽光パネル騒動で、内海の山を丸裸にさせてしまったことは、町の大失敗である。責任として早急に厳しい条例をつくってほしい。
 - ⑩これまで南知多町のハイキングロードやリサイクリングロード(サイクリスト)の整備を要望してきたが未だ実現しない。多くの自治体でサイクルロードの整備やトイレ休憩場所の提供などが進んでいる。余剰の公園や、今回乱開発にさらされた檜木地域の整備など、新たな観光拠点としての南知多が出来ていくと思う。
 - ⑪アンテナを高くしないと得られない情報が多い。どうしたら取り組みに協力できるのだろう・・・？

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
84	78	↘	80	↗					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)	
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育の充実や自然環境の整備をしてほしい ・企業と積極的にコラボして町をPRしてほしい ・地域との協働ができる環境が増えていくと良い 	
 一部努力を要するが概ね順調		
R4		
R5		
R6		

基本施策 1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ

1. 現状と課題

伝統行事やスポーツ活動は、町民の交流の場となり、健康で充実した余暇を過ごすために重要である一方、高齢化に伴う参加者や後継者の減少を踏まえた活動の在り方の見直し、施設の老朽化への対応が課題となっています。

2. 目指すべき将来像

伝統・文化を保存し次代へ伝え、情報発信することで、地元へ愛着と誇りを持つ次代の育成や、文化を活かした観光・交流の振興を目指します。また、文化・スポーツ活動が、町民の交流や、健康の維持増進につながることを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・今後必要となる公共施設再配置方針を定め、施設の再配置や長寿命化、修繕を進めます。
- ・幅広い世代が伝統文化等に触れることのできる機会の創出、郷土愛の醸成に取り組みます。
- ・各種行事は、町民のニーズに即した内容や運営により、参加者の維持・増加を図ります。
- ・文化財や伝統文化を保存、活用するための取り組みを進めます。
- ・伝統文化に触れ、体験する観光プログラムの開発、実施について検討します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 公民館維持管理費	社会教育課	地域の団体活動や生涯学習の場として、各地区の公民館等社会教育施設の適切な維持管理、整備に努めます	37,115	33,941	B	P39	P225
2 文化財保護費	社会教育課	文化財保護に係る事業の立案・文化財調査を行い、町民の文化財に対する保護意識の高揚に努めます	2,372	2,908	B	P40	P226
3 尾州廻船主内田家維持管理費	社会教育課	尾州廻船内海船船主内田家の適切な維持管理、普及活用に努めます	5,170	6,147	B	P41	P227
4 スポーツ教室・大会開催費	社会教育課	スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます	463	915	B	P42	P230
5 総合体育館維持管理費	社会教育課	総合体育館の円滑な管理運営に努め、スポーツの振興を図ります	77,837	20,064	B	P43	P231
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 地域の伝統行事、文化・スポーツ活動などに積極的に参加する(個人)。
- 伝統行事の意味や歴史を学ぶ(個人)。
- 行事を負担が少なく参加しやすくするなど、地域で続く取り組みを考える(関係者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等



町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①地域の祭りに参加しているが、山車は男性だけで運用しているし、文化なので男性だけなのは構わないが、会場の炊事や片付け管理を妻がしなければならぬ文化は旧時代のもので、対応できない。しかも、人口減少と担い手不足の中で、祭りの頭が幼い子どもがいる父親になり、幼い子どもを抱えて管理の作業をするにあたり、子どもが放置され危険であるなど課題が多い。そういった面倒を避けたくて町外に出る者も多い。
- ②地元の伝統行事は(有名なものは)ある程度知っているが、文化・スポーツ活動などはどんなものがあるのか全く知らない。と思って調べてみたら、町内でグランドゴルフの団体が多くあることを初めて知った。知らない人は多いと思う。
- ③祭りに関して、コロナの影響で開催されなかったことは残念ですが、祭りに関わる人が減っていく中で、開催する準備が無い生活はこんなに負担が少ないものかと、気が楽になった面もあります。伝統は大切に、無くしてはいけません。縮小することも守っていく一つの方法だと思います。
- ④この2年間はコロナでまともに色んな行事ができなくなりました。2年間続けて行事などがなくなると、だんだんそれに参加する意欲まで奪われていく。モチベーションが下がり、このままいくと、行事などに興味まで無くなっていきそうである。何でもかんでも中止にするのではなく、何か他の方法を見つけていかないと、このままでは何も知らない子供たちが育っていきそうで心配である。
- ⑤住民が何を望んでいるのかアンケートをたくさん実施し隣の区や役場などと連携したらどうか。
- ⑥若者の減少に伴い、お祭りの縮小、消滅が見受けられる。町行政がもっと関与し、存続を可能に出来るように意見交換の場を作る。
- ⑦コロナ禍で、祭礼等の地域の交流などやってきた事が途切れてしまってる。
- ⑧美浜町に比べ、文化・スポーツ活動の場が非常に少ない。
- ⑨スポーツ団体が少なく、美浜町との合流を視野に入れて。
- ⑩文化財保護と博物館の建設(空き校舎や施設の再利用など)最近の発掘調査ブームなど生かせる資源が沢山ある。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
79	85	↗	81	↘					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3	
 一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・広報費や草刈作業の予算を充実させる ・内田家や梅原邸などが地元にあっても知らないため、広報や周知を行う
R4	
 一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館施設の老朽化して、壊れたままになっているところがある ・小さい図書室が各地域に点々とあるが、利用しづらい ・文化財保存や戦争等の遺跡保護の予算が必要
R5	
R6	

基本施策 2-1 豊かな海と産物を活かした水産業

1. 現状と課題

本町の水産業は、豊かな漁場や良好な漁港といった強みから、愛知県内最大の水揚げ量、県内最多の漁業従事者を擁しています。また、水産業は本町の重要な観光資源でもあり、町民にとっても南知多町の象徴的な存在です。一方で、漁場の環境悪化による漁獲量減少や燃料費高騰などのコスト高、食生活の変化による消費量減少など、経営環境が悪化し、従事者の高齢化や後継者不足が続いています。

2. 目指すべき将来像

経営が安定し、水産業従事者や就業希望者にとって魅力ある水産業を目指します。また、若者をはじめとした町民にとっても、観光客にとっても、美味しい海の幸が本町の魅力であり続け、本町産業全体の価値創出の源泉であり続けることを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・水産資源の持続可能性を確保するため、漁場の造成や水質の改善などの環境保全、栽培漁業や資源管理型漁業を推進します。
- ・新型コロナウイルスの拡大による消費の減少に対応するため、インターネットによる販売などの取り組みを支援します。
- ・水産業者等の設備の近代化支援により、生産性向上や、水産業従事者の就労環境の改善、衛生管理の強化を図ります。
- ・現代の生活スタイルに適した加工品、市場に出荷しても安い魚種の有効活用、輸出力の強化など、販売の安定化と高付加価値化を図ります。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 漁業振興対策事業費	産業振興課	漁業生産基盤の向上や漁村・漁場環境の保全ならびに漁業経営の安定化を図ります	87,906	335,154	A	P52	P158
2 栽培漁業振興対策事業費	産業振興課	「獲る漁業」から「育てる漁業」への推進を図り、漁業経営の安定化を図ります	3,764	3,764	A	P53	P159
3 漁港一般管理費	建設課	町管理漁港である4漁港(大井、日間賀、山海、豊丘)の一般事務を実施します	663	649	B		
4 港湾施設維持管理費	建設課	町管理港湾の施設維持・修繕等を実施します	4,919	5,681	A		P145
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- マルシェや市などに参加し、地元の水産物を楽しみながら購入する(個人)
- 地元の水産物の魅力(おいしさやレシピなど)を口コミやSNSで情報発信する(個人・事業者)
- 旬の地元水産物をメニューや品揃えに取り入れる(個人・事業者)
- 浜清掃に参加(個人・事業者)、漁具を海に落とさないよう管理する(事業者)など

6. 町民意識調査によるニーズ等

町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

①本町の個人所得はとても高い。その所得は漁業者によるものなので、大いに整備費を注いでいただいで結構。

②養殖産業に力をいれるべき。

③栽培漁業振興対策事業は大変良いと思う。また”底引き網漁”のメリットデメリットについても町主導でもっと研究して欲しい!

④漁業を営む人が、もっともっと海をきれいにしたいという意識を持ってほしい 船からゴミを捨てるとかやめて欲しい。

⑤地元の海産物を食べるように推進したらどうかと思う。


⑥各単協を1つにまとめ南知多町漁協を作る。そこに行政が積極的に参加する。

⑦近年の漁業不振は、温暖化に一因があり、今のうちに取れるだけ獲る漁法では町はつぶれる。温暖化の原因調査など水産試験場の協力なども得て広報活動を強める。福島原発の汚水の放流などは町として「反対」の意思表示をお願い⑧遊休農地の効率的活用のために、引き続き尽力すべきだと思います。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
84	80	↘	87	↗					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)	
R3	 一部努力を要するが概ね順調	・漁獲量が減っている。育てる漁業を進めて若者が漁業に携われるようにしてほしい ・ニーズに合っていると思うが課題がたくさんあるので解決に向けて推進してほしい ・行政の協働への姿勢は理解できたが、よく見えるようにすると良い
R4		
R5		
R6		

基本施策 2-2 豊かな農地と産物を活かした農業

1. 現状と課題

本町では、農業にとって気候条件が恵まれ、広大な優良農地や広域農道などのインフラが整備されているなどの強みがあり、高齢でも元気に働く農業従事者が数多くいます。
一方で、農畜産物の価格低迷など厳しい経営環境から、農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加といった問題が生じています。

2. 目指すべき将来像

経営が安定し農業従事者や就業希望者にとって魅力ある農業を目指します。
また、農業を起点として、加工や販売、観光などの多様な産業が本町で価値を生み出す、付加価値の源泉として農業が活躍するとともに、多面的機能(良好な自然環境や景観を保全するなど、多様な機能)を発揮することを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・多面的機能の観点からも、農業を取り巻く環境の管理体制の構築に取り組みます。
- ・農用地の計画的利用、耕作放棄地の再生及び利用促進など、農業資源の活用を支援します。
- ・経営規模拡大やICT(情報通信技術)の活用など、生産性向上や作業負担軽減を支援します。
- ・6次産業化や体験型観光、輸出の促進など、農業の高付加価値化、販路拡大を支援します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 農業委員会活動費	産業振興課	農業委員会定例会を開催するとともに、委員による現地調査及び研修を実施します	2,149	5,934	B		P151
2 水田農業経営所得安定対策事業費	産業振興課	水田農業経営の安定を図るとともに、飼料用米・麦・大豆等の戦略作物への作付転換を支援します。	167	1,467	B		P152
3 農業振興対策事業費	産業振興課	農業振興を推進するため農業振興地域整備計画の適正な管理や各種農業団体等へ補助等を行います	21,461	35,309	B	P50	P153
4 農業用水対策事業費	産業振興課	愛知用水関連施設の維持管理に伴う農家の負担軽減を図るため、地元管理のポンプ電力料等の補助を行います	2,265	2,285	B		P154
5 畜産振興事業費	産業振興課	畜産経営の安定を図るため、死亡牛のBSE検査及びCSFワクチン接種等に係る経費の一部を補助します	387	454	B		P156
6 農業土木一般管理費	建設課	農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します	11,205	10,863	B		P138
7 県営経営体育成基盤整備事業費	建設課	農産物を効率的に生産・出荷するため老朽化した農道の補修整備等を実施します	25,000	25,000	B	P48	
8 環境緑化推進事業費	産業振興課	住民の緑化に対する認識を高め、環境緑化を推進します	2,182	6,081	B		P157
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- マルシェや市などに参加し、地元の農産物を楽しみながら購入している(個人)
- 休耕地の農場活用活動に参加している(個人)
- 規格外や、出荷できない野菜の利用ルートを確認している(事業者)
- 旬の地元農産物をメニューや品揃えに取り入れている(個人・事業者)

6. 町民意識調査によるニーズ等

町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①優良農地に太陽光パネルが並びます。太陽光をたくさん必要とする農産物を効率的に収穫する集約可能な農地まで太陽光パネルが並びます。景観も損なわれ、農業生産収入は落ち、魅力的が没落する町です。予算投入するならば、太陽光パネルが並ぶ前に条例やガイドラインを整備して、それから地主や借主が損をしない仕組みを構築しましょう。優良農地を守ることを最優先に費用を投じてください。
- ②土地や気候にあった特産品を見つけ特化させる政策が必要。
- ③無農業農家の後押しを増やしてほしい。
- ④前回のアンケートでも書いたような覚えがあるが、地元の農業者と飲食店のマッチングとなるような仕組みを作ってほしい。南知多で現状どんな作物が作られているのかもよく知らないなのでその購入先なども記したリストなどがあればとても有用かと。
- ⑤新しい利益が出て生活が豊かになる観光的な農業を考えて若い人が就業できるように出れたらいいと思う。
- ⑥美浜町の条古ファームように、地元の新鮮な野菜を数そろえて売る場所がほしい。
- ⑦若い農業従事者が農産物の生産後の販売に苦慮している。現行のスーパーや農協関連の販売は門戸を閉ざしてしているように見える。町の積極的な施策により「道の駅」や「南知多アンテナショップ」を開設し、これらの農業従事者に販路を提供し、同時に観光客にもアピールする取り組みをお願いしたい。
- ⑧遊休農地の効率的活用のために、引き続き尽力すべきだと思います。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
79	80	↑	81	↑					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)	
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・荒れ地の対策など個人ではできないことについて、対処してほしい ・子どもに託せるような農地を残していきたい 	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;"> </div> <div>一部努力を要するが概ね順調</div> </div>		
R4		
R5		
R6		

基本施策 2-3 新たな魅力や価値を生みだす商工業

1. 現状と課題

小規模経営が中心となる本町の商工業では、人口減少に伴う地域経済活動の縮小や後継者不足による廃業等が見られることから、地元企業の振興、起業・創業の支援、雇用の確保が重要な課題となっています。

2. 目指すべき将来像

地域の特色や資源を生かした地元企業の振興や、起業・創業の支援により、地域の商工業が活性化し、世代、国籍を問わず魅力ある雇用の場が拡大することを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・関係団体と連携して地元企業の設備投資、商品開発、販路開拓等を促し、労働生産性を高めます。
- ・ICT(情報通信技術)を活用した熟練技術の継承や、新しい技術の導入や運用に必要なデジタル人材の育成など、技能伝承や生産性向上のための人材育成を支援します。
- ・町内で生産された良質な農・水産物を、町内の製造業者により魅力あるデザインで製品化された製品を認定することにより、農業、水産業などと連携した6次産業化、ブランド化を進めるとともに、ふるさと納税への出品、SNS等のインターネットを活用した積極的な情報発信で地域ブランドを広めていきます。
- ・新型コロナウイルスの拡大防止と経済活動を両立するための事業継続の取り組みや、新しい働き方、生活様式に対応するための環境整備を支援します。
- ・観光産業を中心として、農業、水産業などの地域の特色を生かした新しい地場産業の確立を目指します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 産業連携推進事業費	産業振興課	産業活性化を図るため、6次産業化の支援と、「ミーナの恵み」ブランドの認定及びPRを行います	153	949	B	P51	P155
2 産業まつり推進事業費	産業振興課	産業まつりを開催し、地域の活性化と地場産業の振興を図ります		3,200			
3 商工業振興事業費	産業振興課	町内3商工会に助成し育成強化に努めるとともに、県の中小企業への融資制度に協調する等により、町内の中小企業の活性化と振興を図ります	28,704	30,047	A		P160
4 消費者行政事業費	産業振興課	食料品等生活必需品の正量取引を確保するための商品量目検査及び町民の消費者被害を未然に防止するための教育・啓発活動を実施します	282	292	B		P161
5 ふるさと納税事業費	企画財政課	ふるさと納税制度の普及と産業振興の相乗効果により財源の確保をします	93,803	99,937	A	P47	P126
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- お歳暮やお土産には、地域ブランド「ミーナの恵み」認定品を渡す(個人)。
- 商工会、観光、農業、水産業者など多様な産業と連携し、ニーズや付加価値のある製品開発などに取り組む(事業者)。・・・など

6. 町民意識調査によるニーズ等



町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①商工会等の結束を固めるためにも、統合してみてもどうか。
- ②実情として内海の商工会員は青年部も含めて年々減少しており、逆に新規会員の話はめったに聞かない。町としては、町外から新規事業をと考えてやってくる人に対してどのような優遇を考えているのか？
- ③全国をみると小さな町でも、ふるさと納税で多額の寄付金を集めている地域が多々あります。やはり海産物は人気なので、もう少し力を入れることができれば可能性がある分野だと思っています。
- ④雇用したいけれど募集するにも多額の費用がかかって困っているという事業者さんの話をよく聞きます。可能であれば役場のHPなどで募集がかけられたり、斡旋ができれば良いと思います。
- ⑤竹藪の整備を進めてほしい。
- ⑥「ミーナの恵み」どこに売っていますか？知らない人が多い。宣伝不足。
- ⑦地元就職する子供を増やすために啓蒙活動や生活の環境を考えられないかなと思います。
- ⑧3商工会の一本化を。
- ⑨3商工会の合併はマスト。
- ⑩他市から南知多で農業をやりたい！との希望者があるが、利用しやすい方法を検討し、紹介する取り組みが必要と思う。
- ⑪利益に結び付く魅力が感じれない。資源を生かせるアイデアのある人間の招致、発掘、チャレンジへの支援を積極的に行うべき。コンビニ本部の商品開発部と連携するなど。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
84	81	↘	71	↘					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3  一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税を増やすための努力が必要 ・南知多町に自然に来てもらえるまちづくりが必要 ・職員にも積極的な関わりをもってほしい
R4  一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会と町が共同で実施している事業について、もっと積極的なPRが必要 ・ふるさと納税事業はさらに拡大し、魅力ある返礼品をもつ事業者等への働きかけをしたほうがいい ・ミーナの恵みブランドのPRは工夫が必要
R5	
R6	

基本施策 2-4 何度も訪れたい観光・交流

1. 現状と課題

本町には海鮮料理、温泉、海水浴など、四季を通じての観光資源が豊富にあり、観光業は本町の主要な産業となっています。
一方で、近年は観光客数の減少、観光施設等の老朽化への対策、今後さらに多様化が見込まれる観光客の新たなニーズへの対応、感染症拡大という新たな脅威への対応が重要な課題となっています。

2. 目指すべき将来像

本町の持つ自然環境、歴史・文化、豊富な食を生かし、農業、水産業、商工業と連携しながら国際化にも対応できる魅力ある観光・まちづくりを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・観光協会と連携をして、来訪観光客の滞在時間の延伸、宿泊数増加を図ります。
- ・老朽化した観光施設等の適切な管理とともに、観光センター等のインフラ整備を検討します。
- ・展示会・イベント等への積極的な出店、SNS等のインターネットを活用し全国、海外へ情報発信を行う等、PRを強化します。
- ・姉妹都市等交流事業、知多半島や三河湾エリアでの協力体制など、他市町村との連携を図ります。
- ・観光関連事業者の情報発信や、外国人対応等のノウハウ取得を支援します。
- ・インバウンド観光が見込めない間も、地元や近場の方も含めた国内旅行者が安全安心に訪れることができるように、感染拡大防止の環境づくりや、地域の魅力の再発見と発信を行っていきます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 産業連携推進事業費	産業振興課	産業活性化を図るため、6次産業化の支援と、「ミーナの恵み」ブランドの認定及びPRを行います	153	949	B	P51	P155
2 産業まつり推進事業費	産業振興課	産業まつりを開催し、地域の活性化と地場産業の振興を図ります		3,200			
3 商工業振興事業費	産業振興課	町内3商工会に助成し育成強化に努めるとともに、県の中小企業への融資制度に協調する等により、町内の中小企業の活性化と振興を図ります	28,704	30,047	A		P160
4 一般企画費	企画財政課	住民との協働により、姉妹都市等交流、総合計画、男女共同参画、広域行政、国際交流等に係る事務事業を推進します	2,036	11,818	B	P64	P130
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

基本施策 2-5 新たなチャレンジを創る起業支援

1. 現状と課題

社会の急速な変化の中でも地域産業の衰退を防ぎ発展させていくため、既存の枠組みにとらわれず活躍できる人材を呼び込み、起業等を促進することが求められます。こうした中、本町の強みである豊かな自然は、移住希望者等の、自然豊かな地方で働きたいというニーズを取り込むための地域資源となり得ます。また、ICT(情報通信技術)の進歩により、地方でのサテライトオフィスなど場所を選ばない働き方を可能とする技術的環境や、地域の課題解決に取り組む社会的起業や企業の社員による週末起業等が広がっているといった機運など、起業へのチャンスが拡大しています。

2. 目指すべき将来像

起業・新規就業を促進することで、産業を発展させるとともに、人材を呼び込み定着させ、人口減少に伴う諸課題の解決にも貢献することを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・国の補助金をはじめとした支援制度等のワンストップ相談窓口、空き家の利活用等による開業コストの低減などにより、起業・新規就業や、開業等後の成長を支援します。
- ・マッチングサイトなどの活用や移住希望者に伝わりやすい情報発信、実際に起業した方との意見交換の機会等により、支援内容や事例等の積極的な情報発信を行います。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 観光振興事業費	産業振興課	町観光協会と協力して、観光宣伝等を実施することにより、積極的に観光振興を推進します	29,489	43,891	B	P54	P162
2 観光資源保全事業費	産業振興課	観光施設の適正な維持管理、観光地の美化により観光資源の保全を図ります	26,703	37,431	B	P55	P163
3 農業振興対策事業費	産業振興課	農業振興を推進するため農業振興地域整備計画の適正な管理や各種農業団体等へ補助等を行います	21,461	35,309	B	P50	P153
4 産業連携推進事業費	産業振興課	産業活性化を図るため、6次産業化の支援と、「ミーナの恵み」ブランドの認定及びPRを行います	153	949	B	P51	P155
5 漁業振興対策事業費	産業振興課	漁業生産基盤の向上や漁村・漁場環境の保全ならびに漁業経営の安定化を図ります	87,906	335,154	A	P52	P158
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 町内の起業者へ、場所の提供や、取引先等の紹介などの情報提供(事業者)。
- 起業者と連携し、新たなビジネスに挑戦する(事業者)。
- 起業者の事業や商品・サービスを紹介する情報を発信する(事業者)。
- クラウドファンディングなどを通じて起業者を応援する(個人)。

6. 町民意識調査によるニーズ等



町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①起業・創業しようと活動している自身ですが、文面からも予算事業としては起業支援の要素は低いと思います。起業の相談窓口はない。もちろん個人で起こせますが、手続き簡略化等の案内ができる運用は整備されてないですね。起業したら、子育て世代は子守りしながら仕事をしなければならない町の制度ですし、起業創業をするようなアクティブな人間であれば、子育てなどの生活面をすぐさま検索し、早期にこの町を候補から落とします。起業予定者目線では確実に選ばれない町です。
- ②これも前回のアンケートで書いたが、wi-fi設置のための補助金制度を希望。町内はまだまだwi-fiが行き届いているとは思えず、これはリモートワークの候補地として魅力的ではないと言える。
- ③新しい企業を応援することは大切で、初めの数年間は免税など応援の政策は必要かと思う。
- ④廃校になった校舎を安価で有効活用。
- ⑤夢をもって移住してくる方をどうすれば実現できるか寄り添うことが肝要。出来ないをやるに変わる発想の転換。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
74	80	↗	79	↘					89

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3  一部努力を要するが概ね順調	・ふるさと納税と連携した新たな商品の充実
R4  一部努力を要するが概ね順調	・学校の統廃合による出た廃校をサロンや保育所などを合体した複合施設や企業誘致等に活用してはどうか ・起業支援などを行っている自治体へ視察してはどうか
R5	
R6	

基本施策 2-6 価値ある産業を残す事業承継支援

1. 現状と課題

今後、後継者不在のため廃業する事業者の増加が懸念されるため、事業を承継する後継者を確保し、価値ある既存産業が受け継がれていく必要があります。

2. 目指すべき将来像

本町の経済を支える事業者の事業が円滑に引き継がれることで、地域に必要な製品・サービスが将来も供給され、雇用の場が確保されることを目指します。

さらに、地方での就業や移住を望むUIJターン人材が事業を引き継ぎ、当該事業が発展することで人材をさらに惹きつける好循環の醸成を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・町内の小規模事業者のイメージが向上するよう情報発信等に取り組みます。
- ・後継者・新規就業者獲得に向けた情報発信、空き家等を利用した住居支援、町内の事業者等の元で行う体験・研修により、後継者・新規就業者の発掘や育成を支援します。
- ・移住等希望者と事業者を繋ぐ機会の創出や移住希望者に伝わりやすい情報発信、事業者・承継希望者のニーズに即した支援策を検討します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 商工業振興事業費	産業振興課	町内3商工会に助成し育成強化に努めるとともに、県の中小企業への融資制度に協調する等により、町内の中小企業の活性化と振興を図ります	28,704	30,047	A		P160
2 観光振興事業費	産業振興課	町観光協会と協力して、観光宣伝等を実施することにより、積極的に観光振興を推進します	29,489	43,891	B	P54	P162
3 観光資源保全事業費	産業振興課	観光施設の適正な維持管理、観光地の美化により観光資源の保全を図ります	26,703	37,431	B	P55	P163
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 町内事業者の事業や商品を紹介する情報を発信する(事業者)。
- 異業種間の交流・連携の場を作るなど、合併・買収をサポートする(事業者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等


町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①観光協会だけでは足りないと思う。民間旅行者や広告系企業とも提携すると発展する。商工会への補助は不要。
- ②移住者をターゲットにしてみる。
- ③後継者や新規事業者の自然増は見込めない。優遇は何かあるのか？
- ④学校教育で啓発すべきことではないか。
- ⑤仕事の内容によっては町外から仕事で移住する人もあるのでその人たちの生活の応援、住居を探す、提供する、補助するなど必要だと思う。
- ⑥事業継承、M&Aの相談窓口(セールス)を作る。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
77	74	↘	78	↗					93

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)	
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・町全体が活気づくような事業が必要 ・やる気のある人とのマッチングできる仕組みが必要 	
 一部努力を要するが概ね順調		
R4		
R5		
R6		

基本施策 2-7 働く環境づくり

1. 現状と課題

本町の産業を持続可能なものとするため、次のような環境整備が必要となっています。

- ・人手不足の深刻化に対応するための、多様な人材が活躍できる職場環境整備
- ・農業用施設、漁業用施設等のインフラの老朽化対策
- ・産業の高度化を進めるための通信網の整備

2. 目指すべき将来像

町内で事業を営む事業者の生産活動や物流等が円滑に行われ、効率的に事業を営むことができる、インフラの整備・維持を目指します。
女性や高齢者、外国人等、誰もが働き続け多様性を発揮し、付加価値の高い仕事ができる、町内の事業所等の職場環境の整備を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・南知多町で女性や高齢者、外国籍町民、障がい者等、誰もが個々の能力を発揮できるよう就労を応援します。
- ・子育てしながら仕事がしやすい環境など、事業所等のワークライフバランス(仕事と生活の調和)への理解を促進するとともに、環境整備への取り組みが求職者に伝わるよう情報発信を支援します。
- ・役場が率先して子育てと仕事を両立できる職場環境の整備に取り組むことで、南知多町全体の職場環境改善への機運を醸成します。
- ・技能実習生等の外国籍町民が地域にとけこみ、安心して働くことができるよう支援します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 職員福利厚生費	総務課	職員健康診断、産業医面接指導など職員の福利厚生に係る事務事業を実施します	2,090	2,153	B		P93
2 人事関係費	総務課	会計年度任用職員に係る各種保険、町長交際費、職員採用などの事務事業を実施します	28,439	33,697	B		P94
3 労働環境対策事業費	産業振興課	労働環境の改善支援、雇用の促進、勤労者の住宅難の緩和を図るため、労働行政の円滑な運営に努めます	3,254	3,453	B		P150
4 農業用施設維持管理費	建設課	農道、水路、ため池など老朽化の著しい農業用施設の維持修繕や農地の保全及び農業生産基盤整備を実施します	10,664	13,248	A	P68	P137
5 漁港施設維持管理費	建設課	町管理漁港(大井、日間賀、山海、豊丘)の緊急・小規模な施設維持修繕等を実施します	4,745	5,390	A		P139
6 漁港建設事業費(公共)	建設課	漁港施設の長寿命化を図りつつ、大規模地震・津波に備えて、災害に強い施設整備及び漁業従事者の労働環境改善を図るための施設整備を実施します	191,209		A	P49	P140
7 漁港改良整備事業費	建設課	漁港施設及び海岸保全施設の安全利用や機能維持のため、施設の維持補修や護岸改良等を実施します	4,160	36,500	A		P141
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 技術の進歩についていくための学びを続ける(個人)。
- 女性や高齢者、外国籍住民、障がい者など多様なひとが働くための、それぞれの環境に合わせた働き方や時間帯を工夫する(事業者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等


町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①子育て中の母親である自身も努力したが、町内で働いていると母親というものの地位が底辺で、企業も底辺だった。都市部へ出て働くと気持ちが良いが、この預りの都合でフルタイムで働けず、キャリアは積めない。
- ②通信インフラ整備のための予算は？wi-fiなんてあってもなくてもどっちでも良いと思っていますか？
- ③外国人に頼らない企業努力を促してはどうか。
- ④町の役場も女性幹部をもっと増やし、いろんな意見を出してもらってもいいかと思います。
- ⑤リモートワーク者の移住先として選ばれるよう光回線を敷く。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
81	82	↗	75	↘					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)	
R3	 概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・前年踏襲の予算編成 ・もっと支援の充実をしてほしい(テレワーク等) ・役場における女性管理職の割合 ・役場から職場環境改善行動を
R4		
R5		
R6		

基本施策 3-1 まちと命を守る防災

1. 現状と課題

本町は、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に指定されるなど、大規模地震による被害が危惧されており、災害発生時のライフラインや建物の安全性の確保、孤立化防止対策、集中豪雨や台風による災害の防災対策、各種災害発生に対する防災対策の充実が課題となっています。

2. 目指すべき将来像

建物やインフラが必要な災害耐性を有し、消防・防災施設等が有効に機能し、事業者や町民が災害対応に取り組むことで、安心して生活し事業を営み、いざ発災した際には一人でも多くの命が守られること、早期の復旧、復興を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・情報収集・伝達体制の強化や、防災訓練等により、町の防災力向上に取り組みます。また、必要な消防・防災施設等を維持していきます。
- ・災害時の緊急物資等輸送のため、道路、橋梁、漁港、港湾等の耐震化を進めます。
- ・公共施設の耐震化を進め、住宅等の耐震化を支援するとともに、避難路の整備を進めます。
- ・自主防災活動の支援、要配慮者対策、防災教育等により、地域防災力を強化します。
- ・発災後、本町が早期に復旧、復興が行えるよう対策を進めます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 住宅耐震改修費	建設課	旧建築基準の木造住宅について、耐震対策を推進します	266	2,472	A	P71	P149
2 消防施設等維持管理費	防災危機管理室	消防詰所・車庫及び消防自動車等の消防施設等の維持、管理に努めます	5,163	14,377	B	P60	P113
3 防災対策事業費	防災危機管理室	町民等を災害から守るため、警備・訓練・研修の実施、防災設備の維持管理を行います	17,504	20,828	A	P62	P116
4 災害対策事業費	防災危機管理室	非常食の備蓄、避難所備品の購入及び自主防災組織に対する支援を行います	9,327	9,386	A	P63	P117
5 県営ため池整備事業費	建設課	災害に強いまちづくりを推進するため、老朽化したため池の整備を実施します	7,292	3,648	A	P69	
6 急傾斜地崩壊対策事業費	建設課	人命の安全を守るため、県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し負担金を支出します	6,497	7,000	A		
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 事業継続計画(BCP)を策定、従業員の消防団活動に協力する(事業者)。
- 住宅の耐震化、家具の固定、火災報知機の取り付け、非常用備蓄、避難・消火訓練への参加など、日ごろから備える(個人)。
- 災害避難カードや防災カルテを家庭で作成する(個人)。

6. 町民意識調査によるニーズ等



町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①住宅耐震工事費で対象となる住宅の基準を緩和できるといい。
- ②学校にいる子供たちを考慮した、避難後のライフラインが配慮されていない。
- ③町内の要所に監視カメラを設置。震災時は津波の様子を全国に向けてダイレクトに発信しボランティアの大量申請を目指す。またボランティア早期受け入れのための条例をあらかじめ作っておく。
- ④基本的に危機管理は個人の問題が多いのでノウハウを提供することが大切かと思う。
- ⑤防災グッズの個別配布(有料)希望者を募り、データベース化し消費期限切れのないように注文者には最新のハザードマップを。
- ⑥自分の問題として全町民が取り組むべき内容。町としても最大級の行動をしてもらいたい。
- ⑦高浜の県道247(高浜一かも保育園)避難路に指定されているが、道路幅が狭く、水路に蓋がなく危険である。避難道路として緊急の整備が必要。初神と豊浜信号間の水路(バス停などがあるが)開口は水路が深く危険。至急の暗渠化を望む。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
85	87	↗	86	↘					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3  概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識が低い、HPの周知は高齢者には不十分、広報等も月に1回しかないため周知が課題 ・防災訓練が年に1回は必要、町から区へ強い要望を
R4  概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップについて、基準水位の解説も入れて小学生でもわかる内容にしてほしい ・各地区の防災倉庫が見た目でわからない。場所と中身についての教えてほしい ・防災に関する動画をYouTubeで公開するなど、新しい参加の在り方を考えるといい
R5	
R6	

基本施策 3-2 つながりを活かした交通安全と防犯

1. 現状と課題

本町における交通事故発生件数は、半田警察署管内※で最も少なくなっています。しかし、公共交通が充実しておらず、主な移動手段が自動車であるため、高齢者による交通事故の割合が高くなっています。防犯については、犯罪者が一番嫌がるのは地域の連帯と信頼感であり、近所づきあいが活発で地域コミュニティがしっかりとしているまちは、犯罪に強いとされています。本町では半田警察署管内で最も犯罪発生件数が少なくなっており、町民同士のつながりが残っていることがその一因と考えられる一方、犯罪の少なさゆえに、防犯意識が低くなっているという課題もあります。

※ 1市5町(半田市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町)

2. 目指すべき将来像

交通安全と防犯について、町民の意識の向上や地域ぐるみの活動の推進などを図り、引き続き交通事故と犯罪の少ない安全なまちを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・町、警察、その他関係団体が連携した、啓発活動を実施します。
- ・各種媒体を活用した、交通安全と防犯に関する広報活動に取り組みます。
- ・地域行事等の多くの方が連れ立って参加する機会を捉え、効果的な啓発を実施します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 交通安全推進費	防災危機管理室	交通安全意識の高揚を目的に、交通安全の広報、啓発活動及び交通弱者の交通安全教育など、交通安全の推進活動を実施します	1,143	1,251	B		P104
2 交通安全施設整備費	防災危機管理室	交通安全施設(防護柵、区画線、カーブミラー等)の新設工事を実施します	393	3,015	A	P58	P105
3 交通安全施設維持管理費	防災危機管理室	交通安全施設及び駐輪場の維持管理を実施します	1,817	1,819	B	P59	P106
4 交通指導員設置費	防災危機管理室	町民の交通安全意識の高揚と正しい交通安全ルールの習慣化を促進するため交通指導員を設置します	4,589	3,914	C		P107
5 防犯対策費	防災危機管理室	犯罪防止のため、防犯運動の推進、防犯連絡責任者の委嘱、防犯灯の設置促進、安全なまちづくり及び暴力追放活動の推進に努めます	2,600	2,439	A		P108
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- ご近所同士の声掛けや会話など、ご近所づきあいを大切にする(個人)。
- 外出時の施錠、空き巣被害予防(家の周りに脚立等を置かない等)、放火・火災予防(家の周りに燃えやすいものを置かない等)など、防犯に気を付ける(個人)。
- 自動ブレーキ搭載の自動車に乗るなど、事故防止に努める(個人・事業者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等


町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①自助共助ですが、コミュニティに属せない性質の方もいますので配慮が必要です。治安の良さは町の魅力になります。飲酒運転を平然とする人たちが中年層以上に多いです。意識改革が必要。
- ②前回答した同様(島民は島民の生活・交通・安全などルールはありますが、最近観光客も増えてマナーが悪い。若い子はSNSもあるが、島民には島民の生活があるため守っていただいて色々迷惑をかけないようにしていただきたいです。)
- ③自動車の運転をせすとも、便利な環境にしてほしい。バスの本数増加。盲点となる路地などの、街灯設置。
- ④子供世帯が近くにいない高齢者の方が免許証を返納した方からと、近所の方や車を持っている知り合いに、買い出しや、用事がある度に車で乗せてほしいとの要望があり、頻繁で苦痛という不満を聞きます。海っ子バスの補助、宅配の紹介などが高齢者世帯に認知される方法があると良いと思います。
- ⑤SNSを活用できないお年寄りが多いのだから便利な交通網はアナログで考えるべき。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
90	85	↘	88	↗					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラがついていることをアピールする ・小回りの利くバスを充実したら免許を返納する人が増え、交通事故が減るのでは
 概ね順調	
R4	
R5	
R6	

基本施策 3-3 資源を活かす土地利用

1. 現状と課題

三方を海に囲まれた本町は、各地域の特性に合わせた市街地形成、地域産業がありますが、若年層の人口の流出が続く、単身高齢世帯の割合が年々増加していることから、空き家が急速に増加しており対策が必要となっています。人口減少や空き家、空き地の増加に歯止めをかけるためにも、地域の特性を活かした土地利用が課題となっています。

2. 目指すべき将来像

本町の豊かな自然環境を保全しつつ、町民の生活を支える機能の維持、集約を図るため、土地や建物の効率的な活用と、産業の振興に繋がる適切な土地利用を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・管理不全な状態にある空き家については、所有者に対して適切な管理を求めていきます。
- ・土地・建物所有者への啓発や、空き家の利活用の提案、相続相談等の支援に取り組みます。
- ・快適な住環境を維持するとともに、住居と産業を適正に配置するための土地利用や、コンパクトで災害等にも適応したまちづくりについて、実行可能な将来目標を検討します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 空き家等対策事業費	まちづくり推進室	空き家等対策計画に基づき地域住民に悪影響を及ぼす空き家等への対策と空き家等及びその跡地の利活用を促進します	6,249	15,169	A		P135
2 管財事務費	企画財政課	公有財産(土地)の管理等に係る事務事業を実施します	1,059	343	B		P128
3 都市計画一般管理費	建設課	都市計画法及び建築基準法に基づき都市計画事務を実施します	718	8,122	B		P146
4 農業委員会活動費	産業振興課	農業委員会定例会を開催するとともに、委員による現地調査及び研修を実施します	2,149	5,934	B		P151
5 まちづくり推進事業費	まちづくり推進室	地域のまちづくり協議会(7団体)の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営するとともに、移住者に選ばれるまち、移住定住者が積極的な参加・交流のできるまちづくりを進めます	19,412	7,693	B	P66	P133
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 自身の土地・建物を正しく登記したり、常に使える・提供したりできるように管理する。
- 登記・相続などのアドバイス、建物を良好な状態に維持するためのリフォームなどを積極的に展開する(事業者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等

町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①その予算を利用して空き家の持ち主を調べて、空き家バンクに登録すると効率的に管理できると案内して回ると良いです。
- ②空き家バンクの利用状況はどうか？購入希望者にとって条件が厳しいのであれば、町が空き家を購入し条件を緩和して賃貸するという対策はどうか？
- ③近所をみても、10年後空き家になっているだろうという世帯は多くあります。各区で空き家予備軍を把握し、放置しない施策が必要だと思います。
- ④空家問題で有名になる南知多町。地区ごとに説明会を開くなど、住民の意識向上を促すことが必須。空家に住みたい移住者もいて、地域活性化にも繋がるので、仏壇があっても貸すなど、防犯の観点からも、空家を空家としない。放置すればするほどお金がかかるから早く判断したほうが良いなど、住民に理解してもらいたい。
- ⑤専門的で親身な職員増を目指してください。
- ⑥南知多に住みたい人はいるけど住むところが見つからないのが現状です、当社もいつも新しい従業員のために住むところを探しています。空き家をもっと活用すれば家賃収入も入って解決策の一つになります。
- ⑦空き家が多くて、隣の家は安心できない。先日テレビでも放映されたが、啓蒙をどんどんしてほしい。
- ⑧公園や空き家後の活用(南知多町公共施設等総合管理計画パブリックコメントで提案あり。)
- ⑨空き家の所有者が、安くても貸したり手放した方が得策な処置が必要。空き家利用を促進したいなら、持ち主の欲を諦めさせる必要がある。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
74	77	↑	80	↑					89

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)	
R3	・移住者が増えグローバル化が進むと若干怖い、今いる人が減らないことが一番良い ・空き家バンクは行政書士等と連携をとってスムーズにいくように	
■ ■ 一部努力を要するが概ね順調		
R4		
R5		
R6		

基本施策 3-4 安心な暮らしを支えるインフラ

1. 現状と課題

道路、港、水道などは、暮らしや経済に欠かせないインフラであると同時に、道路や港、海岸は、本町の緑や海などの景色を楽しむことができる観光資源でもあります。一方で、インフラの老朽化対応や安全を確保するための管理、公共交通の維持等が課題となっています。

2. 目指すべき将来像

安心して町民が住み続け、観光客等が訪れ、事業者が活動をするための、生活と地域経済の基盤として、安全なインフラや公共交通を守っていくことを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

・道路については、幹線町道の再整備、生活道路の維持修繕、安全な歩行空間の確保など、快適で安全な道路環境の整備を進めます。
 ・港湾・漁港・海岸・公園・町営住宅・駐車場については、老朽化した施設の点検、補修、改修等を行うとともに、全庁的な再配置方針等の必要性の検討を進めます。
 上水道については、耐震性の向上を図るとともに、効率的な経営に努めます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 土木施設維持管理費	建設課	小規模な土木施設の修繕、倒木処理、樹木の伐採及び道路の路肩・法面の草刈りを実施します	28,967	35,750	B		P142
2 道路橋りょう維持補修事業費	建設課	安全で快適な住環境整備のため、道路橋りょうの維持補修を実施します	63,190	34,950	A	P70	P143
3 河川維持補修事業費	建設課	大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所を改修を実施します	2,965	5,000	B		P144
4 港湾施設維持管理費	建設課	町管理港湾の施設維持・修繕等を実施します	4,919	5,681	A		P145
5 住宅維持管理費	建設課	町営住宅の修繕・保守点検等の維持管理を実施します	589	628	A		P148
6 公園維持管理費	建設課	遊具の修繕や樹木の剪定など都市計画公園の適正な管理を実施します	8,768	9,908	A		P147
7 漁業集落排水事業特別会計	水道課	処理場等の適切な維持管理及びポンプ施設等の整備・更新に努めます	95,987	99,165	B		P166
8 水道事業会計	水道課	施設の適切な維持管理及び管路の耐震化に努めます	947,661	962,727	B		P167
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 道路・港湾などの異常や危険個所を発見したら、町役場や管理者に通報する。
 - 道路沿いの樹木の剪定など、インフラ施設に隣接する所有土地・建物を管理する。
 - 道路の補修など、軽微なインフラ整備をする。
- (上記すべて、個人・事業者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等



町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①前回答した同様(道路、街灯、道の両サイドなど美化して頂きたい。木・草など生い茂っていて凄く危ない。夜街灯も見ずらい。水道、電気、様々にして島民は値段が高い。
- ②道路や港湾などのインフラ整備をする際はぜひデザイン性も考慮してほしい。都市へ出た若者が帰ってこないのはそういう田舎ならではの”ダサイ感性”に嫌気がさしてという面も多大にある。
- ③道路沿い草刈りを年に2回はして欲しい。または、地区に任せて助成金を出す。
- ④草刈りボランティアを活用してはどうか。
- ⑤生活に必要な部分は大事だけど他は必要なところだけでもいいのではないかと思う。
- ⑥3-1の防災箇所を要望した。また道路脇や里山下の住宅などに覆いかかる土木施設維持管理を引き続きお願いしたい。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
88	84	↘	82	↘					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3  一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・どれも大切なので力をいれてほしい ・国へ財源の要望を ・役場への通報窓口の一本化 ・中学生の通学道路整備 ・講演の管理についてはランク付けして示してほしい
R4  一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備について国や県討の子育て支援の補助メニューを活用できないか ・民有地を公有地認定して整備する国の制度を活用してはどうか ・道路整備は観光、農業分野とも協力して対応してほしい
R5	
R6	

基本施策 3-5 暮らしを支える地域公共交通

1. 現状と課題

町内を移動する公共交通は路線バスのほか、島民の通勤・通学には定期航路が利用されています。通勤・通学や高齢者の移動手段として不可欠な、バス・航路の維持、利便性の向上が課題となっています。

2. 目指すべき将来像

鉄道、バス及び海上交通等の利便性の向上と利用促進を図り、生活に不可欠な移動手段が十分に確保されることで、町民が住み続けたいと思えるまちづくりを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・自動車を運転できない高齢者の増加や、潜在利用者のニーズの変化に合わせ、運行ルートや時間帯、バス停留所等を見直していきます。
- ・駐車場など、利用者の利便性に大きく影響する周辺環境の改善に取り組みます。
- ・自動運転などの先進技術の導入、環境に配慮した車両等の導入、地域による公共交通、路線の再編等について、財政負担を抑えつつ、町民や観光客の需要に応じた移動手段を確保・充実する方法を検討します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 交通安全推進費	防災危機管理室	交通安全意識の高揚を目的に、交通安全の広報、啓発活動及び交通弱者の交通安全教育など、交通安全の推進活動を実施します	1,143	1,251	B		P104
2 離島振興費	まちづくり推進室	国や県と連携し、篠島・日間賀島住民の生活の安定と福祉の向上を目的に離島振興を図ります	18,405	17,875	B	P65	P132
3 公共交通対策事業費	まちづくり推進室	南知多町地域公共交通計画に基づき、町民の日常生活を支え、来訪者に選ばれるシームレスで便利な公共交通を目指します	108,759	119,271	A	P67	P136
4 小学校一般管理費	学校教育課	小学校施設の適切な維持管理に努めます	57,444	67,843	B	P33	P212
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 公共交通機関を積極的に利用する。(個人)
- 運転手等の担い手がやりがいを持って働けるよう、感謝の気持ちやねぎらいなどを伝える(個人)。
- バス停周辺の除草、清掃を行う。(個人・事業者)。

6. 町民意識調査によるニーズ等


町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①名鉄海上観光船の師崎発20:00以降の便を検討していただきたい。燃料の高騰、乗員の確保が大変なので無理なお願いになると思いますが。
- ②豊田市のスマートシティやモビリティ実験のように、南知多町でも実験してもらえないかとトヨタに打診する。観光地だからこそ是非！と。電気自動車や水素バス、自動運転車を走らせてくれるかもしれない。
- ③前回回答した同様(生活航路(観光船)料金が低い。補助の券も全然足りていない。どういう割合で割引券を出しているのか教えて頂きたい。必要な人、要らない人アンケートなどをとったりしてはどうでしょうか。)生活航路の手段にて不便、不満。島民には割引兼ねて定期購入可能！小中高は定期や無料化する！割引の枚数割合が少な過ぎる全然足りません。使用しない方などは役場へ返納の形にし、返納した分を、購入する方に日間賀島観光船にて使用できる形。
- ④船の最終便の時間を繰り下げてほしい。
- ⑤子ども公共交通費無償化事業は大変良いと思う。
- ⑥バスが不便。朝の通学時間帯くらいは増やしてほしい。
- ⑦国に働きかけて自動運転バス(無人運転バス)の巡回を導入するように勧めてほしいと思います。
- ⑧河和から師崎の鉄道化。
- ⑨小・中学生のバスや観光船の無償化実現は当然ではあるが、良いことだと思う。
- ⑩中学合併後の対策。
- ⑪路線バス(海っ子)の充実。バス停の安全性の確保、停留所の椅子や雨除け。夏場の海水浴客の利便性の確保、混雑時期の駅での臨時案内(パートかボランティアなど)。
- ⑫超高齢化の町が、都市のようなきめ細やかな公共交通のシステムが作れない今、作っても利用者が少なく膨大な税金を赤字補填につき込むしかない現状。海っ子バスは、観光に特化するのがベスト。ファミサポの高齢者サポートで、免許証を返上した高齢者に負担の少ない交通手段のシステムを！

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
76	77	↑	81	↑					91

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
R3  一部努力を要するが概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの小型化による経費削減や船の便数を増やすなど利用者の増加を促進する ・今後高齢者が増えることが予想されるため、バス停の数を増やすなど利便性の向上を図ってほしい ・歩道の整備や草刈りなども行い、安全な観光地とする。
R4	
R5	
R6	

基本施策 3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ

1. 現状と課題

本町では町民や地域のつながり、助け合いが残っている一方で、若者の町外への流出により地域活動の中心が高齢者となっており、活動の担い手の確保、地域と移住者等の交流の促進など、新たな課題が生まれています。

2. 目指すべき将来像

少子高齢化、核家族化、若者・高齢者の単独世帯化が進み、人々の価値観やライフスタイルも多様化している中、町民それぞれの価値観などを認めた上で、ボランティア活動や町民の自主的なまちづくり活動、男女共同参画、国際交流活動の充実など、世代等の背景を超えたふれあいの機会が充実し、将来にわたり支え合い、助け合いが残っていくまちづくりを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・町民や各種団体によるまちづくり事業を支援し、既存団体の合併や世代交代、移住者の地域参画、男女共同参画等を促すための各種情報提供等に努めます。
- ・地域課題の解決や将来的な移住に向けた裾野を拡大するため、「関係人口」の確保に取り組みます。
- ・若者や女性、また近年認識されつつある多様な性も含め誰もが個々の能力に応じて活躍できる場が広がるよう、支援や情報発信に取り組めます。
- ・登下校や授業等の教育の場、生涯学習講座等で、子どもと高齢者など、世代間交流の機会の充実を図ります。
- ・外国籍町民もコミュニティに溶け込み、多様な文化が共生していくための、情報提供、相互理解の場の提供を進めます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 自治振興費	総務課	区の活動を助成し、各地区の振興と地域行政の充実に寄与するよう努めます	25,435	25,437	B		P100
2 まちづくり推進事業費	まちづくり推進室	地域のまちづくり協議会(7団体)の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営するとともに、移住者に選ばれるまち、移住定住者が積極的な参加・交流のできるまちづくりを進めます	19,412	7,693	B	P66	P133
3 人権行政相談事務費	住民福祉課	人権擁護委員及び行政相談委員による相談並びに啓発活動を行います	1,104	119	B		P168
4 一般企画費	企画財政課	住民との協働により、姉妹都市等交流、総合計画、男女共同参画、広域行政、国際交流等に係る事務事業を推進します	2,036	11,818	B	P64	P130
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 広報誌などで案内のあるボランティアやまちづくり行事などに参加する。(個人)
- 買い物や通院などに困ったご近所の方の手助けをする。(個人)
- 積極的に挨拶や会話をする。(個人)
- 移住者の意見を積極的に聞き、地域行事に参加しやすくなるように対応する。(地域)

6. 町民意識調査によるニーズ等

町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

①男女共同参画は予算事業じゃないんだなあ。この町のジェンダー問題が離婚率や町外転居の問題にも繋がっているんですけどね。

②地区の中での繋がりは強いですが、各地区同士の繋がりは少ないと感じます。今後、学校が変わっていくことによって、地区の垣根を越えての繋がりが増えることを期待しています。

③日本は昔から女性の地位は高いですよ。差別もありません。黙って男にプライド持たせて自分達は上手く楽にしてきました。女性の意見を取り入れていくのは必要です。そんなことお金使うと国力を弱めますよ。

④コロナ禍で地域行事も地域サロンも、ボランティア活動もなくなりました。まだ先は見えないが、早く交流できるようになってほしい。


⑤各地区の公民館に主事を置き、主体的な活動を実施してほしい。住民任せになっているのが現状。

⑥町づくり推進事業では、最近豊浜の桜公園が整備され、マスコミなどにも報道され観光客が多数来場(町)した。予算などは不明だが、道路からの案内板や施設の整備など、町全体での取組が行われていけば、活性化が期待できる。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
84	79	↘	86	↗					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)	
R3	<ul style="list-style-type: none"> ・今後空き家が増えていくため宣伝や登録に力を入れていく必要がある ・南知多に住むとなった場合、そのアフターフォローが必要 	
 一部努力を要するが概ね順調		
R4		
R5		
R6		

基本施策 3-7 心と体安らぐ自然・住環境

1. 現状と課題

本町は豊かな海や緑に囲まれた魅力ある住環境が強みです。一方で、雑草・雑木による通行支障や冠水等の自然に由来する問題、狭隘な市街・道路等の改善が住環境の課題となっています。

2. 目指すべき将来像

身近な環境美化や、公園や河川、排水施設等の適切な管理、省エネルギー化等の推進により、環境に優しく、自然豊かな住環境を感じられるまちづくりを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・安全な道路や公園環境の整備、排水施設の点検・改修や河川の土砂浚渫など、良好な生活環境を実感するために重要となる対策を進めます。
- ・身近な環境美化について、町民や地域等による、自主的な除草・剪定や河川・海岸清掃等の取り組みを支援します。
- ・家庭における省資源・省エネルギー型ライフスタイルや、ごみの減量化・リサイクル等の推進を支援します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 河川維持補修事業費	建設課	大雨時等の浸水や氾濫を防止するため、河川の未整備箇所や老朽箇所の改修を実施します	2,965	5,000	B		P144
2 環境保全対策事業費	環境課	住民と行政の協働による環境美化と地域環境の保全に努めます	23,621	51,586	B	P73	P184
3 環境衛生狂犬病対策事業費	環境課	環境衛生対策を図るため、不法投棄ごみの対策及び食用廃油の回収、狂犬病予防接種と犬の登録を実施します	652	1,263	A		P185
4 ごみ処理業務費	環境課	海岸漂着物の清掃や篠島、日間賀島のごみ処理と施設の維持管理を行います	65,512	63,113	B	P74	P186
5 ごみ減量収集対策事業費	環境課	適切なおごみの収集及びごみ減量化のため、指定ごみ袋の作成販売、エコステーション及びごみ減量化推進会議の運営をします。	32,847	22,562	B	P75	P187
6 環境緑化推進事業費	産業振興課	住民の緑化に対する認識を高め、環境緑化を推進します	2,182	6,081	B		P157
7 農業土木一般管理費	建設課	農地や農業用施設の保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援します	11,205	10,863	B		P138
8 公園維持管理費	建設課	遊具の修繕や樹木の剪定など都市計画公園の適正な管理を実施します	8,768	9,908	A		P147
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 生ごみをたい肥化する、レジ袋など使い捨てプラスチックの使用を控える、台所のごみを分別して排水を汚さないなど、日ごろから環境を意識する。
- 道路や散歩道、河川や水路など、身近な範囲の除草・ごみ拾いを行う。

6. 町民意識調査によるニーズ等


町民意識調査モニターによる自由記述のうち具体的な要望等のみを抜粋(町民意識調査ニーズに対する回答は別の資料で公表しています)

- ①交流の創出には相互理解が必要なので、年配の方が集う会などで、多様性の概念等の啓発をお願いします。
- ②草が生い茂ってる箇所多数あり。環境衛生、交通面で危ない！！
- ③町内に無造作に設置された太陽光パネルが、自然エネルギー確保という大義名分のもと景観を大いに壊している。行政指導は行っているとのことだが、無断伐採をするような業者が採算の合わなくなったパネルを放置し姿をくرامせるといった無責任な行動をとる可能性は今後もあるのでは。
- ④専門家を呼んでSDGsなど環境問題の学習会を町が主催して行ってほしい。まず町民の意識を変えることが一番大切。
- ⑤昨年からの太陽光をめぐる乱開発など、住環境の破壊が急速に進んでいる。太陽光ガイドラインの条例化と、約束した“景観条例”の制定は急務です。
- ⑥ゴミ処理の手間と経済負担が増える中、思いやボランティアなどで乗り越えるのは長期的に不可能。思いのある方を支援して、楽しめる地域自治システムを提案すべき。

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
82	85	↑	86	↑					95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント(評価委員会で出た意見への回答は別資料で公表しています)
 R3 概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・町独自に環境通信を作成、充実 ・清掃箇所の再検討 ・放棄農地を親子農園に ・ハイキングコースを作成、看板等設置 ・ゴミ拾いや環境美化啓発看板の設置
R4	
R5	
R6	

基本施策 4-1 職員の成長とやりがい

1. 現状と課題

本町が持続していくための政策や事業を企画・実行していくには、人材の確保、成長、意欲、挑戦が必要となります。

2. 目指すべき将来像

町職員が継続的に学び、やりがいを持って働くことで成長し、前例にとらわれず挑戦し、活気ある職場が人材を惹きつける好循環の醸成を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

町として求める人材像が職員に浸透するよう、人材育成等の方針を職員に継続的に伝達します。また、今後重要となる知識・技術について、習得を促すための研修を組織的・計画的に実施するとともに、職員の自己研鑽を支援します。

自己研鑽に励んでいる職員や実績を残した職員が適正に評価される人事評価制度の運用を進めます。職員のやりがいと意欲を引き出し、仕事の成果と生活の充実が好循環を生み出すため、残業の削減をはじめとした働き方改革を進めます。また、出産や育児によって女性が活躍をあきらめることのないよう、子育てと仕事を両立できる職場環境づくりを役場が率先して実現し南知多町全体に広めていくため、まず役場内の意識を変えていくとともに、町内事業所の模範となるよう、管理職に占める女性職員の割合や男女の育児休暇取得率といった指標を公表していきます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 職員研修費	総務課	職場研修及び派遣研修を実施し、職員の職務遂行能力と資質の向上を図ります	764	1,016	B		P59
2 職員福利厚生費	総務課	職員健康診断、産業医面接指導など職員の福利厚生に係る事務事業を実施します	2,090	2,153	B		P60
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 行財政マネジメントにおける業務改善推進内容について


推進事項		推進事項の目的						
挑戦できる組織づくり		民間企業のノウハウを活用し、職員の意識改革と能力向上とともに職場環境の改善を図ることで、誰もが住民サービスの向上と財政負担の縮減に向けた新たな施策の実施に挑戦でき、職員の成長とやりがいを創出し続ける、魅力ある組織を目指します。						
推進項目	推進内容	概要	効果等	目標年度				
				R2	R3	R4	R5	R6
① 民間活力の 活用の推進	民間活用の調査研究	事例集を作成し情報を全職員で共有	職員の情報収集能力・分析能力の向上、新たな価値・市場機会の創出、多様なまちづくりの創出	●	●	●	→	→
	民間活用による事業実施	他自治体を参考にPPP/PFIの実施	住民サービス向上、財政負担軽減、業務の削減(人手不足解消)、新たな市場機会の創出(地域や経済の活性化)	●	●	●	→	→
	官民共創が見込める事業の創出	職員による課題の提案と民間企業への公表	・職員の企画調整能力の向上 ・持続可能で良質な住民サービスの提供	●	●	●	→	→
② 職員の意識 改革と能力向 上	人事評価制度の効果的な運用	人事評価制度の理解度の醸成、運用面の改善	職員の意欲向上、職員の能力向上	—	△	●	●	→
	若手・中堅職員の意識改革と能力向上	職員が主体的に実施する研修会の開催	業務の効率化、住民サービス向上	△	●	●	→	→
	管理職の意識改革と能力向上	マネジメントやコーチングに関する研修を実施	職員の能力向上、業務の効率化	●	●	→	→	→
③ 労働環境の 整備	人員配置の適正化	職員の特性に応じたキャリアプランを活かした自己申告書制度と人事異動の負担軽減	職員の意欲向上、職員の離職防止	△	●	●	●	→
	育児・介護時の勤務形態の調整・支援	育児・介護等の柔軟な勤務形態の構築	職員の能力低下の防止、職員の離職防止	△	△	△	●	→
	時間外勤務の削減	業務の見直しや効率化により時間外勤務を削減	人件費削減、業務の効率化、職員の健康維持	●	●	●	→	→

●…実施 △…検討 →…継続 —…未実施

6. 管理指標 (pt) 職員意識調査による実感度

現状値 (R2)	R3		R4		R5		R6		目標値 (R6)
87	85	↘	90	↗					95

7. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント	
R3	 概ね順調	別紙記録書のとおり
R4		<ul style="list-style-type: none"> ・官民共創事業の全国の成功事例を研究して取り入れてほしい ・多面評価のニーズもあるため、実現可能な制度設定が重要 ・各課室によって繁忙期、閑散期があると思うので、横断的な協力体制の構築や分散化人事異動の実施は有効な手段と思う
R5		
R6		

基本施策 4-2 業務の高度化、効率化

1. 現状と課題

人口減少や高齢化、インフラ等の老朽化に伴う課題が深刻化する中、限られた予算・人員で課題の解決に取り組んでいくためには、業務の高度化・効率化が求められます。

2. 目指すべき将来像

町組織の体制や業務の見直し、新たな技術やデータの活用により、業務の高度化・効率化を進め、予算・人員が限られる中でも、地域の課題解決や町民満足度の向上を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

地域社会をとりまく環境の変化に合わせて適切に人員配置を行い、迅速に意思決定を行っていくため、組織機構の見直しを検討します。
 業務を自動化・効率化し、職員が政策企画等に注力するため、革新技術の導入やデータ連携の推進と、併せて業務の流れの見直しを検討します。
 地域課題の解決や民間のデータ活用に資するため、データの積極的な公開を進めるとともに、政策等立案や行財政運営におけるデータ活用を進めます。
 新技術等の導入に伴って発生する情報漏洩等のリスクに対応するため、適切な内部統制を構築し、職員及び関係者のセキュリティ意識の向上を図ります。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 総務一般管理費	総務課	役場の一般的行政事務に要する経費であり、円滑な運営に努めます	34,856	35,729	B		P91
2 会計一般管理費	会計課	公金の安全管理を徹底し、円滑で効率的な出納事務を推進します	1,596	2,212	A		P207
3 検査事務費	企画財政課	町の発注する工事、委託、物品等について適切な入札執行及び検査事務を実施します	3,324	3,061	B		P127
4 電算一般管理費	総務課	行政事務の情報化を推進し、事務の効率化と住民サービスの向上を目指します	91,840	102,951	B		P98
5 サービスセンター一般管理費	総務課	サービスセンター業務の円滑な運営を図り、住民サービスの向上に努めるとともに、施設を維持管理する上で必要な修繕等を実施し、施設の管理に努めます	26,030	26,890	B		P99
6 戸籍住民基本台帳一般管理費	住民福祉課	戸籍法及び住民基本台帳法等に基づき、住民に関する記録を適正に管理します	28,856	34,900	A		P169
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 行財政マネジメントにおける業務改善推進内容について

推進事項		推進事項の目的						
デジタル化・DXの推進		住民ニーズは時代に伴い多様化しており、職員1人当たりの負担も増えています。そのため業務の効率化・高度化に必要なデジタル化・DXの推進を目指します。						
推進項目	推進内容	概要	効果等	目標年度				
				R2	R3	R4	R5	R6
① 政策・調整機能の強化	事業提案の構築	職員による事業提案の推進	新たな事業の創出・既存事業の改善へつながる	△	●	→	●	→
	プロジェクト単位の横断的な業務の促進	他課の職員と協力して1つの事業を推進	広い視点から事業を推進できる(住民ニーズに対応)	-	●	●	→	→
	会議の時間・目的の明確化・効率化	制限時間の設定、結果の公表	時間短縮、事務効率化	-	△	●	→	→
② 行政のスリム化・事務の効率化	煩雑な行政手続きの解消	手続きオンライン化の拡充	住民サービス向上、業務効率向上	●	→	●	→	→
	テレワークに対応した共有体制の構築	電子決裁の導入	業務効率向上、状況に応じた柔軟な対応が可能	△	●	●	→	→
③ 行政情報のデジタル化	デジタル化による事務改善	AI-OCR、RPA等の活用	業務効率向上、人件費削減	●	→	→	●	→
	ペーパーレス化の推進	タブレットの導入	コピー代・用紙削減	●	●	→	→	→
	電子データ管理方法の一元化	ファイルサーバの整理	容量の抑制、文書管理適正化	△	△	●	→	●

●…実施 △…検討 →…継続 -…未実施

6. 管理指標 (pt) 職員意識調査による実感度

現状値 (R2)	R3		R4		R5		R6		目標値 (R6)
89	92	↗	95	↗					95

7. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント	
R3 ■■■ 概ね順調	別紙記録書のとおり	
R4 ■■■ 概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・事業提案制度の保留事業の検討、定期的に職員提案募集の機会があるといい ・電子決裁導入によりテレワークしやすい環境が整ったため、より拡充をしてほしい ・ペーパーレス化の実績等をもっと町民に知ってもらうこと、更なるペーパーレス化を推進してほしい 	
R5		
R6		

基本施策 4-3 町民の満足度向上

1. 現状と課題

人口の流出を抑制し地域社会を持続可能なものとするためには、町民が生活に満足することが必要であり、それが町外にも伝わることも重要です。

2. 目指すべき将来像

町民の満足度が向上することで、本町に住み続けたいと思う町民が増加することを目指します。また、近年ではSNS等により、住みやすさ等についての町民のイメージも容易に拡散するため、良いイメージが町外に広がることを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

町民の不満や前向きな意見を効果的に吸い上げるため、アンケートの実施方法を工夫し、満足度の変化を追跡調査していくことを検討します。

効果的に町民満足度を高めるため、従来の政策を漫然と継続するのではなく、ターゲットとする世代等にとって重要な分野について重点的に予算、人員等の行政資源を配分していきます。

業務の効率化等により、政策立案や町民対応等、満足度向上に重要な業務に職員が注力できる環境を整えるとともに、町民対応に係る自己点検や研修に取り組みます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 議会一般管理費	議会事務局	本会議、委員会等の円滑な議会活動の運営に努め、開かれた議会を推進するために議会だよりの発行及び会議録の公開を行います	3,306	3,820	B		P208
2 広報広聴事業費	総務課	町民の行政参画と開かれた町政を推進するため、広報広聴事業を実施します	6,100	7,697	B		P95
3 一般企画費	企画財政課	住民との協働により、姉妹都市等交流、総合計画、男女共同参画、広域行政、国際交流等に係る事務事業を推進します	2,036	11,818	B	P64	P130
4 自治功労者表彰関係費	総務課	町表彰条例に基づき、南知多町の発展に功績のあった個人又は団体の表彰を行います	311	52	B		P101
5 選挙管理委員会費	総務課	選挙管理委員会の開催、選挙人名簿の作成を行います	242	254	B		P102
6 町長選挙費	総務課	任期満了に伴う町長選挙を実施します		5,728			
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 行財政マネジメントにおける業務改善推進内容について



推進事項		推進事項の目的							
公共施設・サービスの再編		公共施設の老朽化等により今後町の財政は圧迫されていき、施設の統廃合・長寿命化が必要となってきます。そのため公共施設とそれに伴うサービスの再編を推進します。							
推進項目	推進内容	概要	効果等	目標年度					
				R2	R3	R4	R5	R6	
①	公共施設等の再編	公共施設再配置計画の策定	公共施設による財政負担の軽減	△	●	●	→	●	
		学校の統廃合	小中学校の統廃合	児童・生徒数に応じた適正配置による教育の充実	●	●	●	●	●
②	施策・事業の見直し	情報発信の多様化	HP・SNSによる行政情報の発信	広く、早い情報の収集が可能	●	→	→	→	→
		窓口業務の見直し	オンライン申請の拡充、住民票等の郵便局、コンビニ交付の導入検討	行政のスリム化と住民の利便性向上	-	●	→	→	→
③	住民のための体制づくり	庁内組織の再編	機構改革による担当業務の再編 職員定数の適正管理	住民窓口の明瞭化 業務の効率化 財政負担軽減	△	●	△	→	→
		まちづくりへの住民参加の促進	総合計画評価制度の導入	住民サービスの向上	△	●	→	→	→

●…実施 △…検討 →…継続 -…未実施

6. 管理指標 (pt) 職員意識調査による実感度

現状値 (R2)	R3		R4		R5		R6		目標値 (R6)
84	90	↗	89	↘					95

7. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R3	別紙記録書のとおり
 一部努力を要するが概ね順調	
R4	・公共施設の利用について、廃止となった施設の有効活用をしていって欲しい ・情報発信ツールを分析し、効果的な情報発信をお願いしたい ・職員の適正管理について、職員の働き方、職員のワークライフバランスの点だけでなく、住民サービスの需要と供給のバランスをみて検討してほしい
 一部努力を要するが概ね順調	
R5	
R6	

基本施策 4-4 持続可能な行財政運営

1. 現状と課題

人口減少・高齢化や厳しい財政状況が深刻化する中でも、本町の行財政を持続可能なものとしていくため、今から備えていく必要があります。

2. 目指すべき将来像

将来にわたり持続可能な財政を維持し、かつ必要な行政サービスも維持していくための財務体質の構築を目指します。

3. 将来像の実現に向けて

インフラ、建物等の公共施設について、人口・財政の長期的な見通しに基づき、重要なものは維持しつつ、人口規模等に応じた適切な水準への再編を進めます。また、将来の維持管理費を削減するための長寿命化等の対策を進めます。
 現在、町が直営で実施しているサービスについて、コスト削減やサービスの向上、より効率的な業務が期待できる場合は、民間活用を検討します。
 各種補助金等に加え、企業版ふるさと納税等の新たな手法も含め、必要に応じ可能な限り有利な資金調達方法を検討します。
 本町の自然、コミュニティ、人材等、地域の資源を活かして、各分野の政策・事業を展開します。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R3決算 (千円)	R4予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 財産一般管理費	総務課	公用車の維持管理及び公共施設の建物保険料等に要する経費であり、円滑な運営に努めます	13,291	10,794	B		P96
2 庁舎等維持管理費	総務課	庁舎を維持管理する上で必要な工事・保守点検等を実施し、施設の管理に努めます	41,969	17,678	B		P97
3 町民税賦課事務費	税務課	町民税の適正な課税を行うため、申告相談等の賦課事務を実施します	3,886	4,597	B		P121
4 固定資産税賦課事務費	税務課	土地、家屋、償却資産に基づく固定資産税の適正な課税を行います	11,367	28,211	B		P122
5 諸税賦課事務費	税務課	諸税(法人町民税・軽自動車税・町たばこ税・入湯税)の適正な課税を行います	1,348	598	B		P123
6 町税徴収費	税務課	町税の期限内完納を推進するため、町税督促状等の発送、差押え業務、口座振替の推進、コンビニ収納取扱い等の事務を実施します	3,233	18,472	A		P124
7 財政一般管理費	企画財政課	予算・決算等の財政事務を実施します	123	82	B		P125
8 ふるさと納税事業費	企画財政課	ふるさと納税制度の普及と産業振興の相乗効果により財源の確保をします	93,803	99,937	A	P47	P126
9 管財事務費	企画財政課	公有財産(土地)の管理等に係る事務事業を実施します	1,059	343	B		P128
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 行財政マネジメントにおける業務改善推進内容について

推進事項		推進事項の目的						
持続可能な財政基盤の構築		人口減少等により本町の歳入は今後減少を続け、現状のままでは運営できなくなります。財政状況を正確に把握し、持続可能な財政基盤を構築するための取り組みを進めます。						
推進項目	推進内容	概要	効果等	目標年度				
				R2	R3	R4	R5	R6
① 歳出の抑制	適切な規模の予算管理	枠予算による歳出制限、及び適切な執行管理	財政負担の軽減	●	→	→	→	→
	財政・コストの意識改革	財政・コスト意識の研修会開催	職員のコスト意識の向上	●	→	→	→	→
	補助金の見直し	町民公益活動等補助金の見直し	財政負担の軽減	△	△	→	→	→
② 歳入の確保・充実	ふるさと納税寄附の確保	安定的な顧客を確保する商品の選定	財政運営の安定化	●	→	→	→	→
	新たな歳入の創出	広告・ネーミングライツ、公有財産の貸付等の推進	財政運営の安定化	△	△	△	→	→
	クラウドファンディングの導入	実施可能な事業の検討・創出	財政運営の安定化	△	→	●	→	→
③ 効果的・効率的な行財政運営	公共施設保有量の適正化	適正保有量の算出、及び維持管理・更新に係る費用の算出	財政負担の軽減	△	●	●	→	→
	町有財産の処分	低未利用の公共施設等や処分可能な財産の売却	財政負担の軽減	-	△	●	→	→
	企業版ふるさと納税の奨励	企業版ふるさと納税の活用方法等の検討	財政運営の安定化	-	●	→	→	→

●…実施 △…検討 →…継続 -…未実施

6. 管理指標 (pt) 職員意識調査による実感度

現状値 (R2)	R3		R4		R5		R6		目標値 (R6)
84	92	↗	94	↗					95

7. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント	
R3		
iii 概ね順調	別紙記録書のとおり	
R4		
iii 概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・町有財産の処分は、専門部署を作っても確実に整理していくことも必要 ・ふるさと納税で、募集サイトの作成をレクチャーしてもらえる機会があるといい ・歳出の抑制も重要だが、職員の効率化を下げているかについても考えることも必要 	
R5		
R6		